

---

# 男女共同参画に関する市民意識調査

---

## 報告書

令和7年10月  
枕崎市



---

---

## 目 次

---

---

I. 調査概要 .....	1
(1) 調査目的 .....	1
(2) 調査対象 .....	1
(3) 調査期間 .....	1
(4) 調査方法 .....	1
(5) 集計上の留意点 .....	1
II. 調査結果 .....	2
あなたのことについて .....	2
I 男女平等の意識について .....	4
II 家庭生活について .....	20
III 男女の人権について .....	21
IV 枕崎市の男女共同参画施策について .....	29
III. 調査票 .....	34

# I. 調査概要

## (1) 調査目的

この調査は、令和7年度が、第3次枕崎市男女共同参画基本計画の実施期間の中間年度にあたるため、本市の男女共同参画に関する意識と実態を把握し、今後の男女共同参画に関する施策の推進及び次期男女共同参画計画の基礎資料とすることを目的として実施した。

## (2) 調査対象

「枕崎市民の幸福度に関するアンケート」の調査対象者（満16歳以上の枕崎市民2,000人）のうち、20歳以上の枕崎市民（住民基本台帳から無作為抽出。有効回答数515人）

## (3) 調査期間

令和7年7月23日（水）～令和7年8月12日（火）

## (4) 調査方法

郵送による配布、郵送及びWEBによる回答

## (5) 集計上の留意点

- ①グラフ中の「n=」は、母数となるサンプル数(回答者数)を示している。
- ②集計結果は百分率で算出し、四捨五入（小数点第2位）の関係上、百分率の合計が100%にならない場合がある。
- ③複数回答の場合は、回答の総数が有効回収数の実数より多くなるので、合計は100%を超える場合がある。

《参考》 本報告書で結果を引用した過去の調査

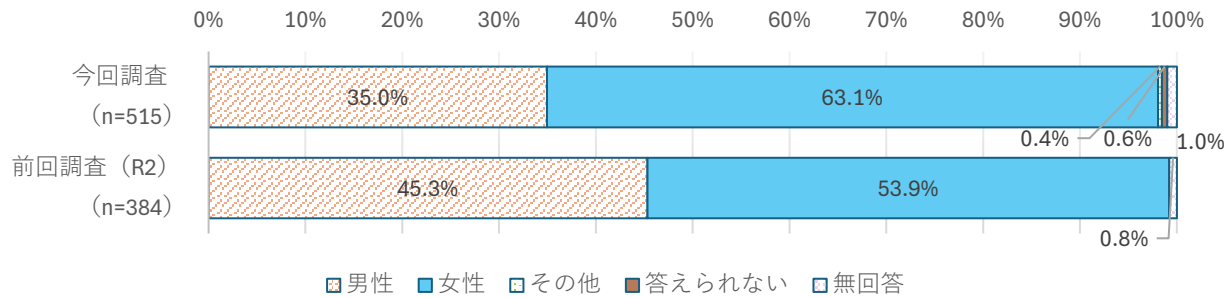
名称等	本報告書中における記載
令和2年度「男女共同参画に関する市民意識調査」(枕崎市) (20歳以上の市民1,000人、有効回答数384人)	前回調査
令和3年度「男女共同参画に関する県民意識調査」(鹿児島県) (18歳以上の県民5,000人、有効回答数2,094人)	鹿児島県
令和6年度「男女共同参画社会に関する世論調査」(内閣府) (18歳以上の国民5,000人、有効回答数2,673人)	内閣府世論調査
令和5年度「男女間における暴力に関する調査」(内閣府) (18歳以上59歳以下の国民5,000人、有効回答数2,950人)	内閣府DV調査

## II. 調査結果

### あなたのことについて

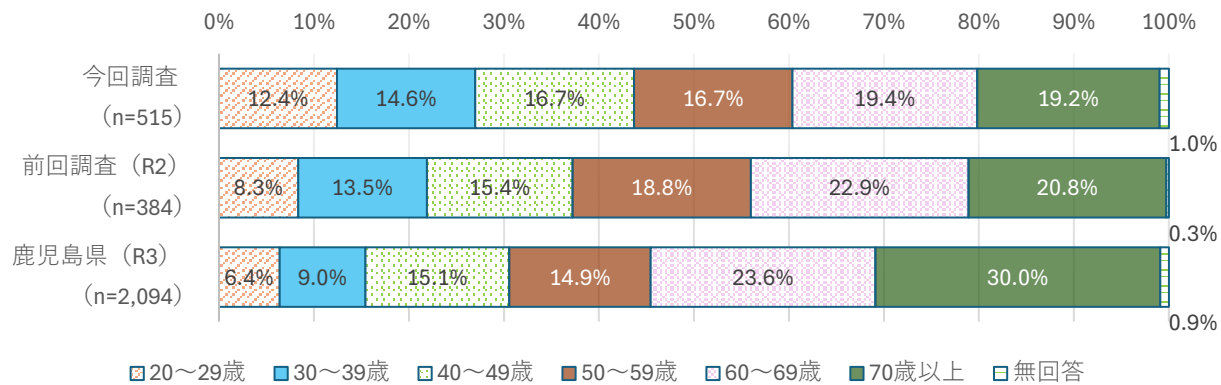
#### ①【性別】

※前回調査と選択肢が異なるため、前回調査結果は参考として扱う。



小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  上位1項目	サンプル数	男性	女性	その他	答えられない	無回答
今回調査	515 100.0%	180 35.0%	325 63.1%	2 0.4%	3 0.6%	5 1.0%
前回調査 (R2)	384 100.0%	174 45.3%	207 53.9%	-	-	3 0.8%

## ②【年齢】



調査	サンプル数	年齢						無回答
		20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上	
今回調査	515	64	75	86	86	100	99	5
前回調査 (R2)	384	32	52	59	72	88	80	1
鹿児島県 (R3)	2,094	134	189	317	312	495	628	19

※ 鹿児島県は18歳を含まず

小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある

上段：回答者数  
下段：構成比

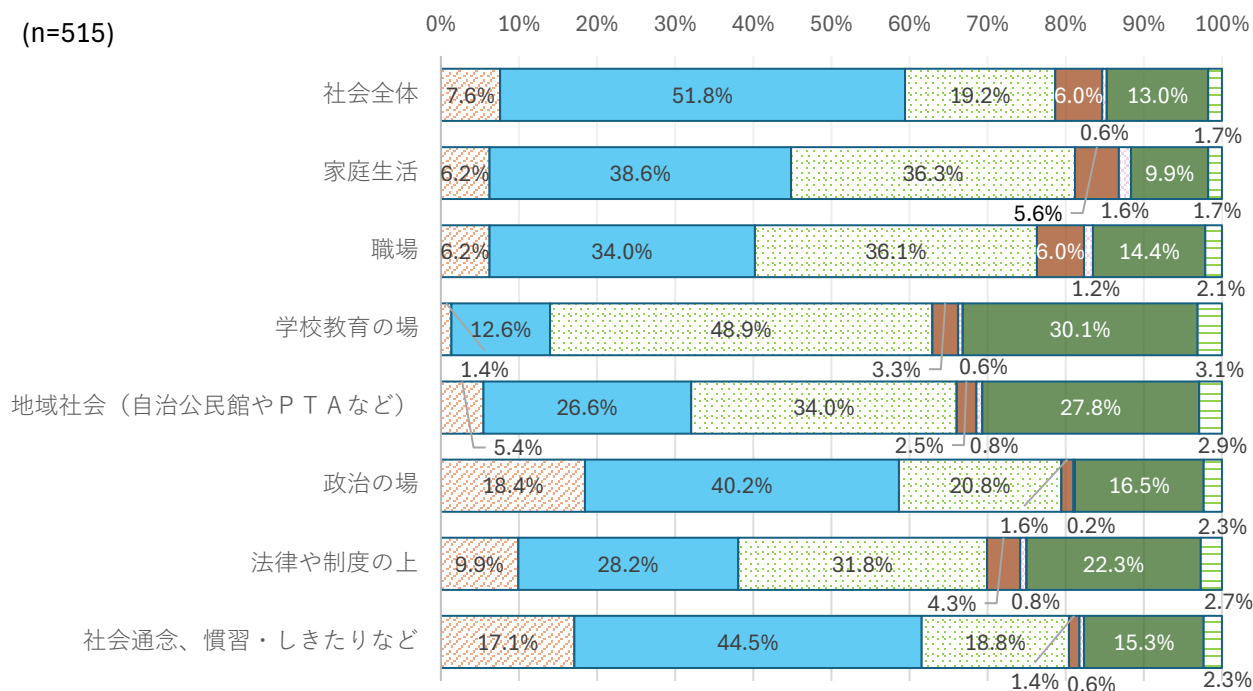
上位1項目

I 男女平等の意識について

問1 あなたは、次の分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。

あなたの気持ちに最も近いものを1つずつお選びください。

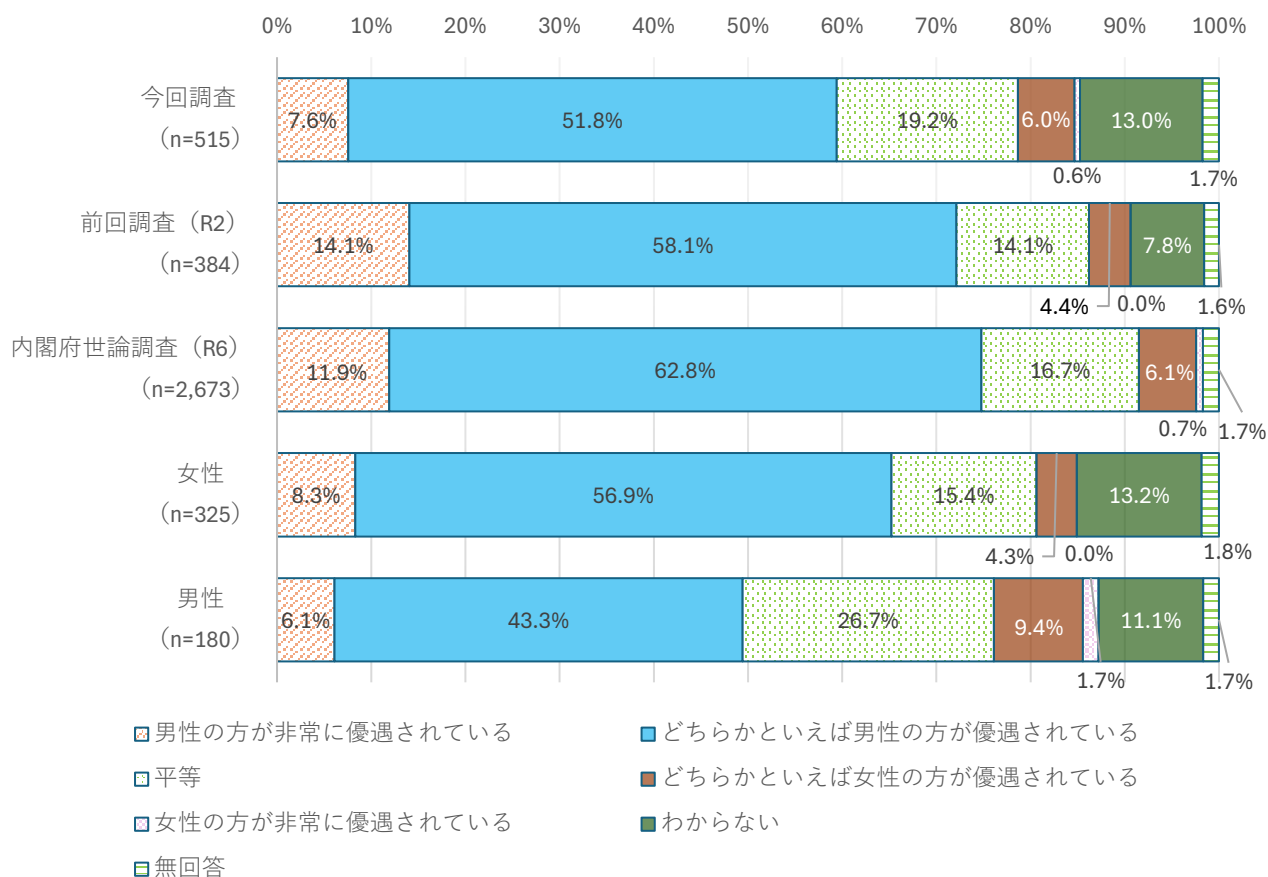
(n=515)



- 男性の方が非常に優遇されている
- 平等
- 女性の方が非常に優遇されている
- どちらかといえば男性の方が優遇されている
- どちらかといえば女性の方が優遇されている
- わからない
- 無回答

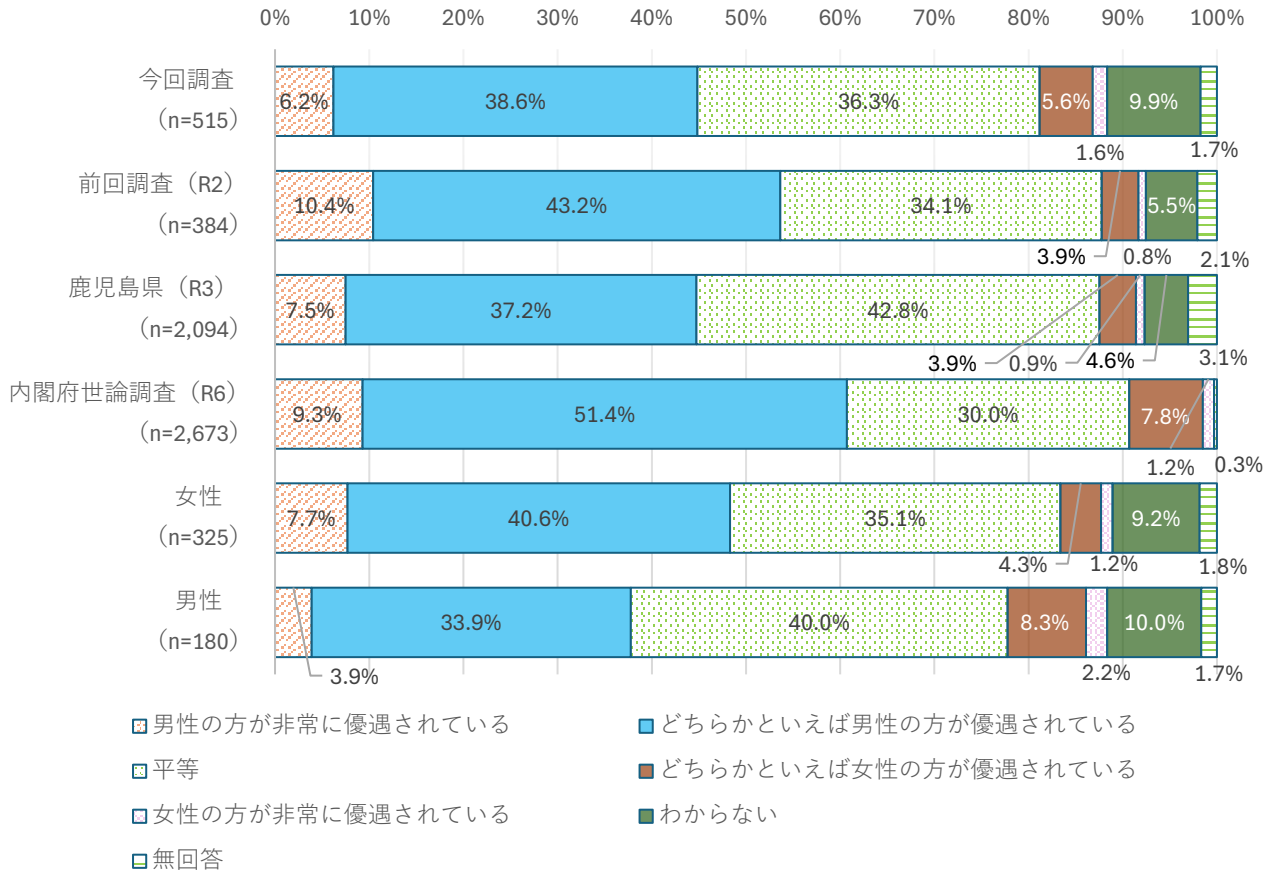
分野	サンプル数	男性の方が非常に優遇される		平等	女性の方が非常に優遇される		わからない	無回答							
		人数	割合	人数	割合	人数			割合						
社会全体	515	39	7.6%	267	51.8%	99	19.2%	31	6.0%	3	0.6%	67	13.0%	9	1.7%
家庭生活	515	32	6.2%	199	38.6%	187	36.3%	29	5.6%	8	1.6%	51	9.9%	9	1.7%
職場	515	32	6.2%	175	34.0%	186	36.1%	31	6.0%	6	1.2%	74	14.4%	11	2.1%
学校教育の場	515	7	1.4%	65	12.6%	252	48.9%	17	3.3%	3	0.6%	155	30.1%	16	3.1%
地域社会 (自治公民館やPTAなど)	515	28	5.4%	137	26.6%	175	34.0%	13	2.5%	4	0.8%	143	27.8%	15	2.9%
政治の場	515	95	18.4%	207	40.2%	107	20.8%	8	1.6%	1	0.2%	85	16.5%	12	2.3%
法律や制度の上	515	51	9.9%	145	28.2%	164	31.8%	22	4.3%	4	0.8%	115	22.3%	14	2.7%
社会通念、慣習・しきたりなど	515	88	17.1%	229	44.5%	97	18.8%	7	1.4%	3	0.6%	79	15.3%	12	2.3%

# ①社会全体



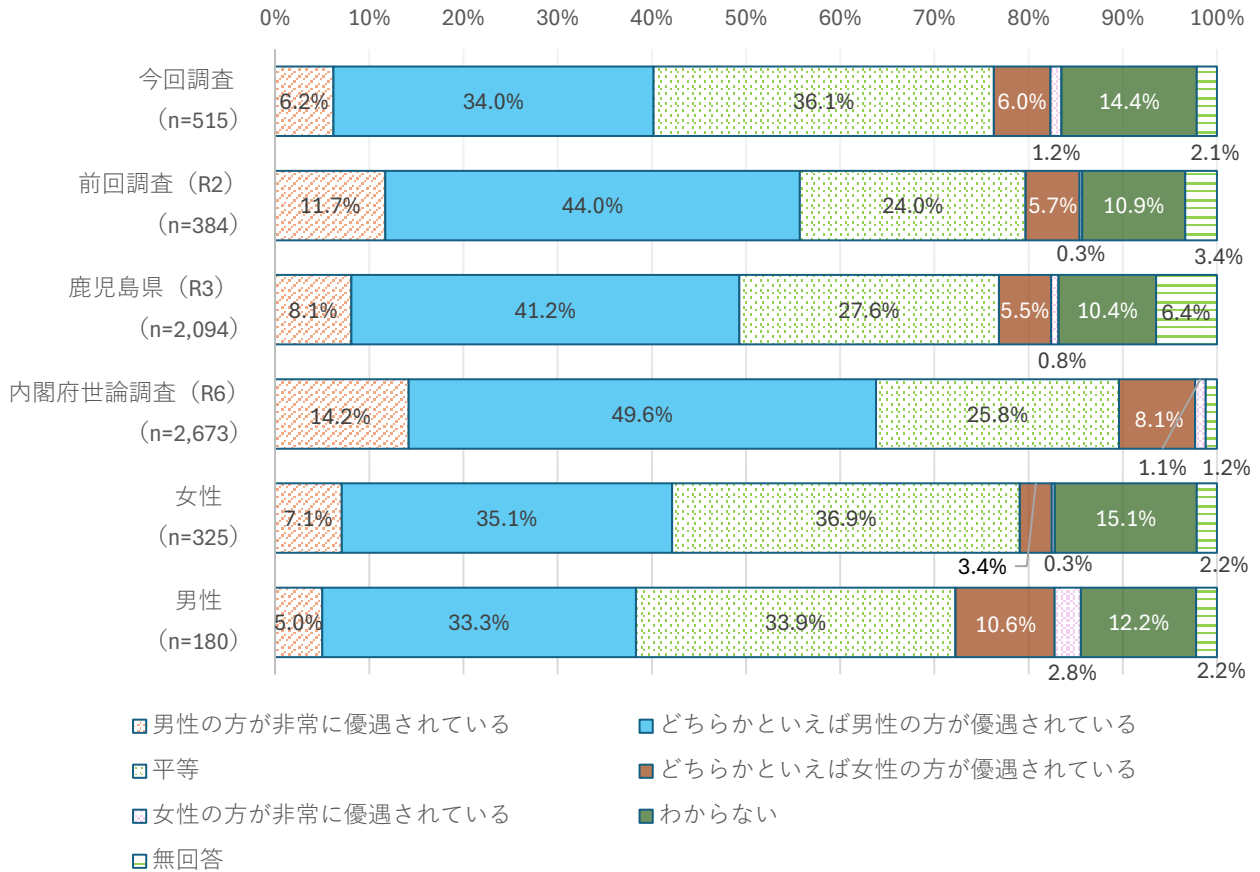
小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目	サンプル数	男性の方が非常に優遇され	どちらかといえば男性の方が	平等	どちらかといえば女性の方が	女性の方が非常に優遇され	わからない	無回答
		回答者数	構成比	回答者数	構成比	回答者数	構成比	回答者数
今回調査	515	39	267	99	31	3	67	9
	100.0%	7.6%	51.8%	19.2%	6.0%	0.6%	13.0%	1.7%
前回調査 (R2)	384	54	223	54	17	0	30	6
	100.0%	14.1%	58.1%	14.1%	4.4%	0.0%	7.8%	1.6%
内閣府世論調査 (R6)	2,673							
	100.0%	11.9%	62.8%	16.7%	6.1%	0.7%	—	1.7%
女性	325	27	185	50	14	0	43	6
	100.0%	8.3%	56.9%	15.4%	4.3%	0.0%	13.2%	1.8%
男性	180	11	78	48	17	3	20	3
	100.0%	6.1%	43.3%	26.7%	9.4%	1.7%	11.1%	1.7%

## ②家庭生活



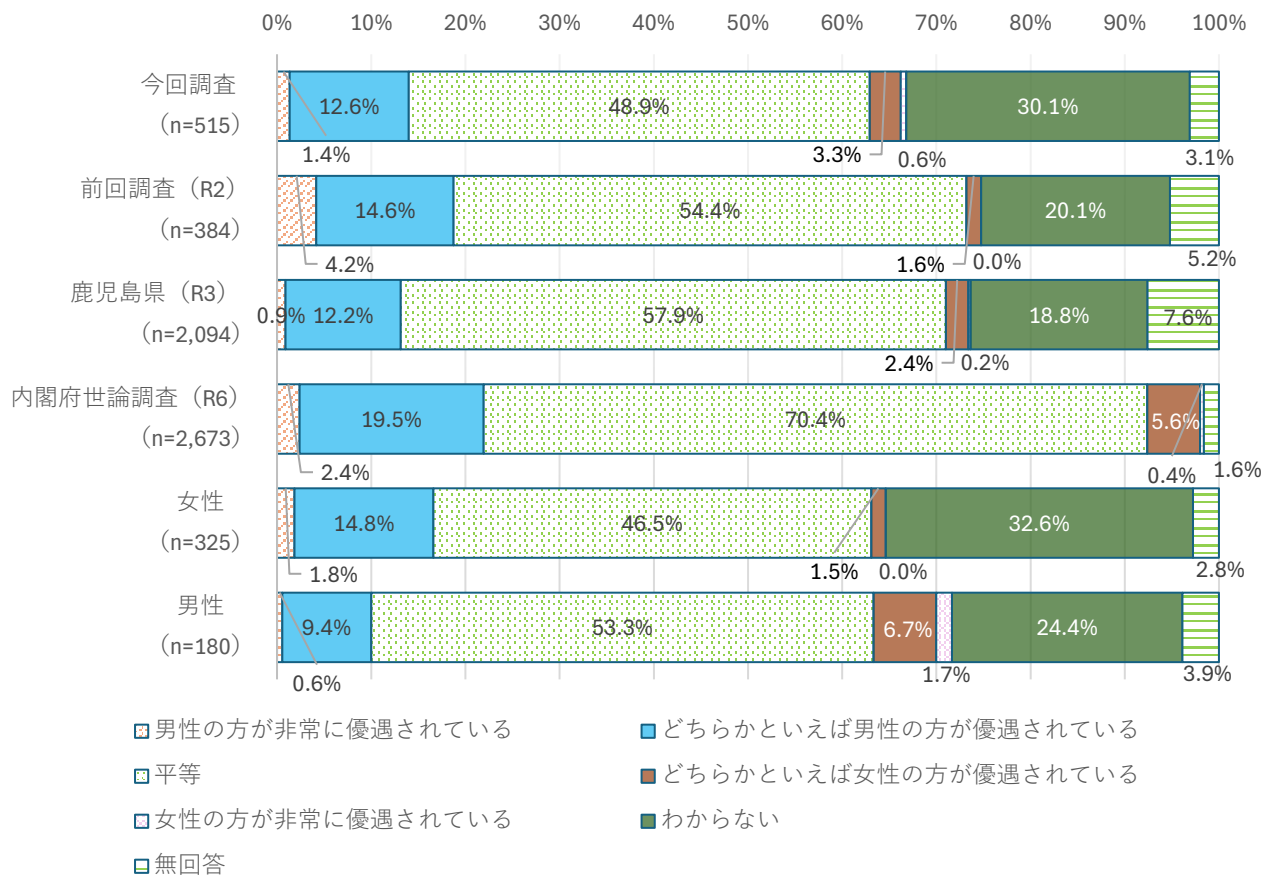
小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目	サンプル数	男性の方が非常に優遇される	どちらかといえば男性の方が優遇される	平等	どちらかといえば女性の方が優遇される	女性の方が非常に優遇される	わからない	無回答
		回答者数	構成比	回答者数	構成比	回答者数	構成比	回答者数
今回調査	515	32	199	187	29	8	51	9
	100.0%	6.2%	38.6%	36.3%	5.6%	1.6%	9.9%	1.7%
前回調査 (R2)	384	40	166	131	15	3	21	8
	100.0%	10.4%	43.2%	34.1%	3.9%	0.8%	5.5%	2.1%
鹿児島県 (R3)	2,094	157	780	896	81	19	97	64
	100.0%	7.5%	37.2%	42.8%	3.9%	0.9%	4.6%	3.1%
内閣府世論調査 (R6)	2,673							
	100.0%	9.3%	51.4%	30.0%	7.8%	1.2%	—	0.3%
女性	325	25	132	114	14	4	30	6
	100.0%	7.7%	40.6%	35.1%	4.3%	1.2%	9.2%	1.8%
男性	180	7	61	72	15	4	18	3
	100.0%	3.9%	33.9%	40.0%	8.3%	2.2%	10.0%	1.7%

### ③職場



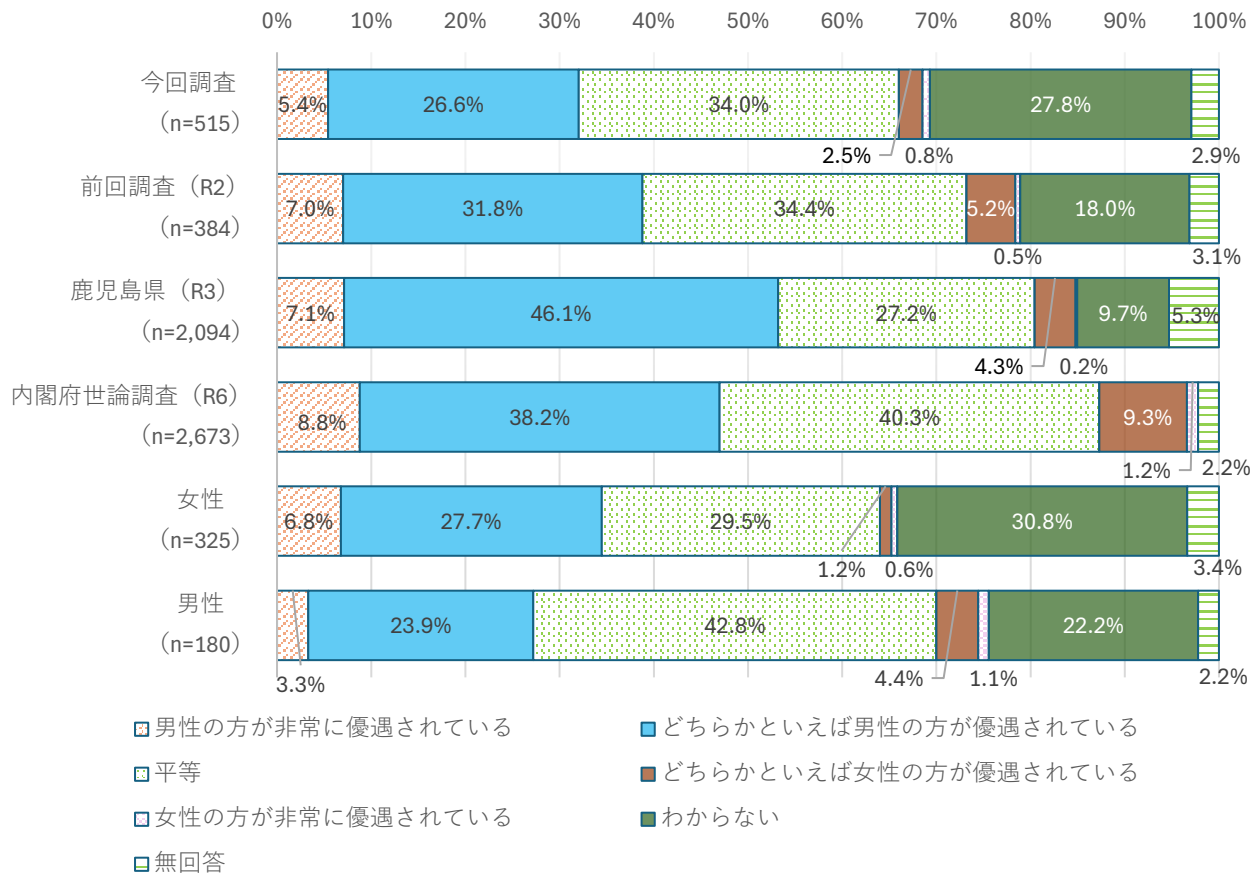
小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目	サンプル数	男性の方が非常に優遇され	がどちらかといえば男性の方が	平等	がどちらかといえば女性の方が	女性の方が非常に優遇され	わからない	無回答
		る	優遇されれば男性の方		優遇されれば女性の方			
今回調査	515 100.0%	32 6.2%	175 34.0%	186 36.1%	31 6.0%	6 1.2%	74 14.4%	11 2.1%
前回調査 (R2)	384 100.0%	45 11.7%	169 44.0%	92 24.0%	22 5.7%	1 0.3%	42 10.9%	13 3.4%
鹿児島県 (R3)	2,094 100.0%	170 8.1%	862 41.2%	577 27.6%	116 5.5%	17 0.8%	217 10.4%	135 6.4%
内閣府世論調査 (R6)	2,673 100.0%	14.2%	49.6%	25.8%	8.1%	1.1%	—	1.2%
女性	325 100.0%	23 7.1%	114 35.1%	120 36.9%	11 3.4%	1 0.3%	49 15.1%	7 2.2%
男性	180 100.0%	9 5.0%	60 33.3%	61 33.9%	19 10.6%	5 2.8%	22 12.2%	4 2.2%

#### ④学校教育の場



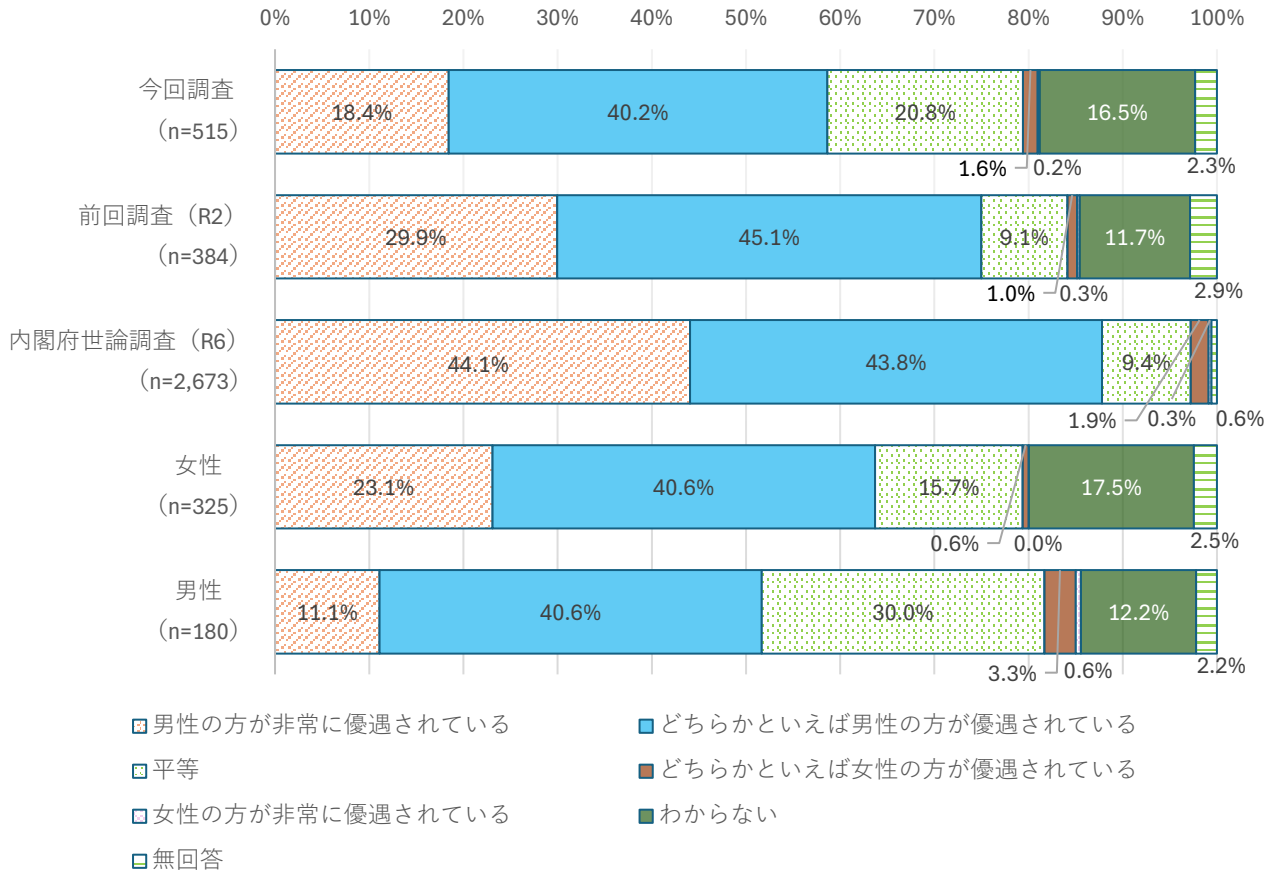
小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある	サンプル数	男性の方が非常に優遇される	男性の方が優遇される	平等	女性の方が優遇される	女性の方が非常に優遇される	わからない	無回答
上段：回答者数 下段：構成比 上位1項目								
今回調査	515 100.0%	7 1.4%	65 12.6%	252 48.9%	17 3.3%	3 0.6%	155 30.1%	16 3.1%
前回調査 (R2)	384 100.0%	16 4.2%	56 14.6%	209 54.4%	6 1.6%	0 0.0%	77 20.1%	20 5.2%
鹿児島県 (R3)	2,094 100.0%	19 0.9%	256 12.2%	1,212 57.9%	50 2.4%	5 0.2%	393 18.8%	159 7.6%
内閣府世論調査 (R6)	2,673 100.0%	— 2.4%	— 19.5%	— 70.4%	— 5.6%	— 0.4%	— —	— 1.6%
女性	325 100.0%	6 1.8%	48 14.8%	151 46.5%	5 1.5%	0 0.0%	106 32.6%	9 2.8%
男性	180 100.0%	1 0.6%	17 9.4%	96 53.3%	12 6.7%	3 1.7%	44 24.4%	7 3.9%

### ⑤地域社会（自治公民館やPTAなど）



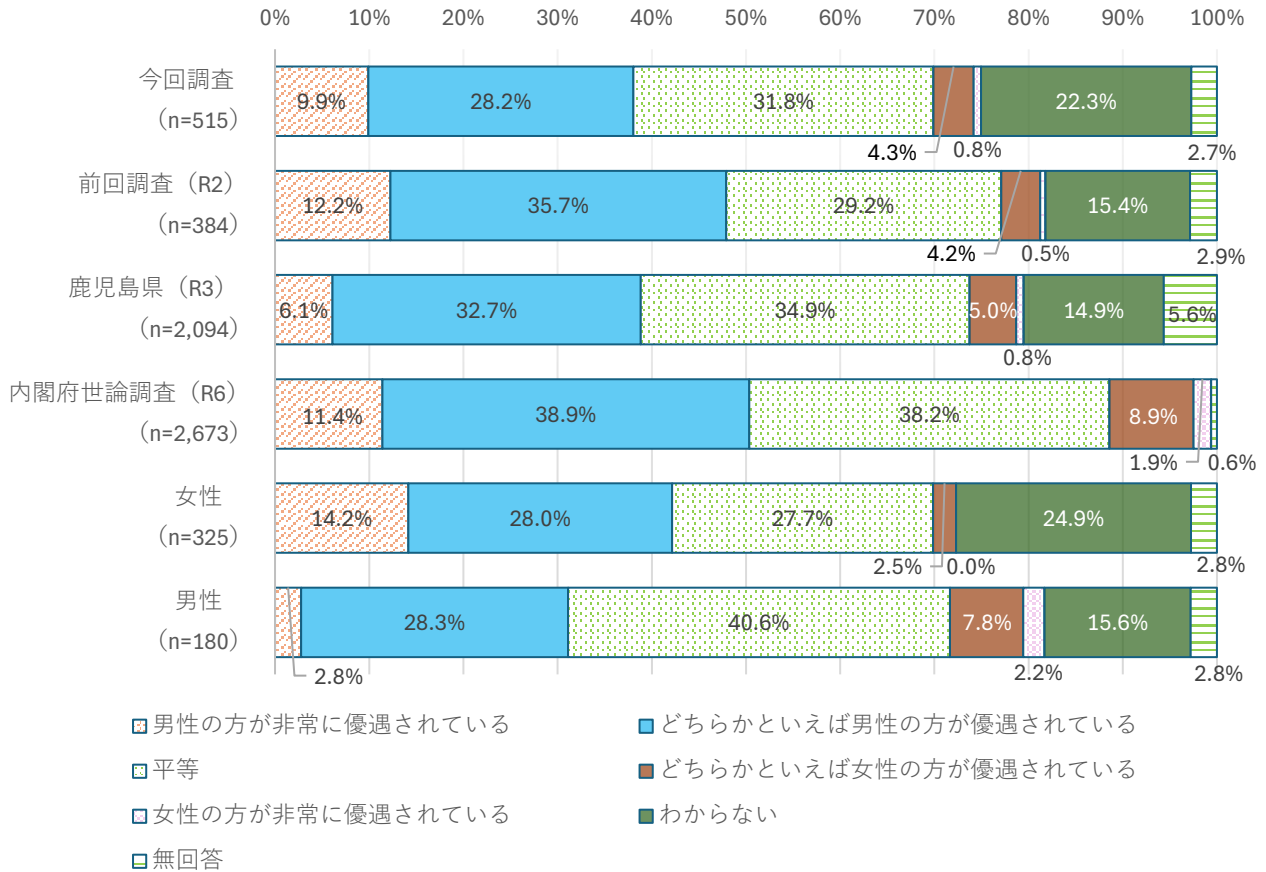
調査項目	サンプル数	回答内容						
		男性の方が非常に優遇され	がど 優 遇 さ か れ て い え ば 男 性 の 方	平 等	がど 優 遇 さ か れ て い え ば 女 性 の 方	て女 性 の 方 が 非 常 に 優 遇 さ れ	わ か ら な い	無 回 答
今回調査	515	28	137	175	13	4	143	15
	100.0%	5.4%	26.6%	34.0%	2.5%	0.8%	27.8%	2.9%
前回調査 (R2)	384	27	122	132	20	2	69	12
	100.0%	7.0%	31.8%	34.4%	5.2%	0.5%	18.0%	3.1%
鹿児島県 (R3)	2,094	149	965	570	91	4	204	111
	100.0%	7.1%	46.1%	27.2%	4.3%	0.2%	9.7%	5.3%
内閣府世論調査 (R6)	2,673							
	100.0%	8.8%	38.2%	40.3%	9.3%	1.2%	—	2.2%
女性	325	22	90	96	4	2	100	11
	100.0%	6.8%	27.7%	29.5%	1.2%	0.6%	30.8%	3.4%
男性	180	6	43	77	8	2	40	4
	100.0%	3.3%	23.9%	42.8%	4.4%	1.1%	22.2%	2.2%

## ⑥政治の場



小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある	サンプル数	男性の方が非常に優遇され	がどちらかといえば男性の方が	平等	がどちらかといえば女性の方	て女性の方が非常に優遇され	わからない	無回答
上段：回答者数 下段：構成比								
■ 上位1項目								
今回調査	515 100.0%	95 18.4%	207 40.2%	107 20.8%	8 1.6%	1 0.2%	85 16.5%	12 2.3%
前回調査 (R2)	384 100.0%	115 29.9%	173 45.1%	35 9.1%	4 1.0%	1 0.3%	45 11.7%	11 2.9%
内閣府世論調査 (R6)	2,673 100.0%	44.1%	43.8%	9.4%	1.9%	0.3%	—	0.6%
女性	325 100.0%	75 23.1%	132 40.6%	51 15.7%	2 0.6%	0 0.0%	57 17.5%	8 2.5%
男性	180 100.0%	20 11.1%	73 40.6%	54 30.0%	6 3.3%	1 0.6%	22 12.2%	4 2.2%

## ⑦法律や制度の上



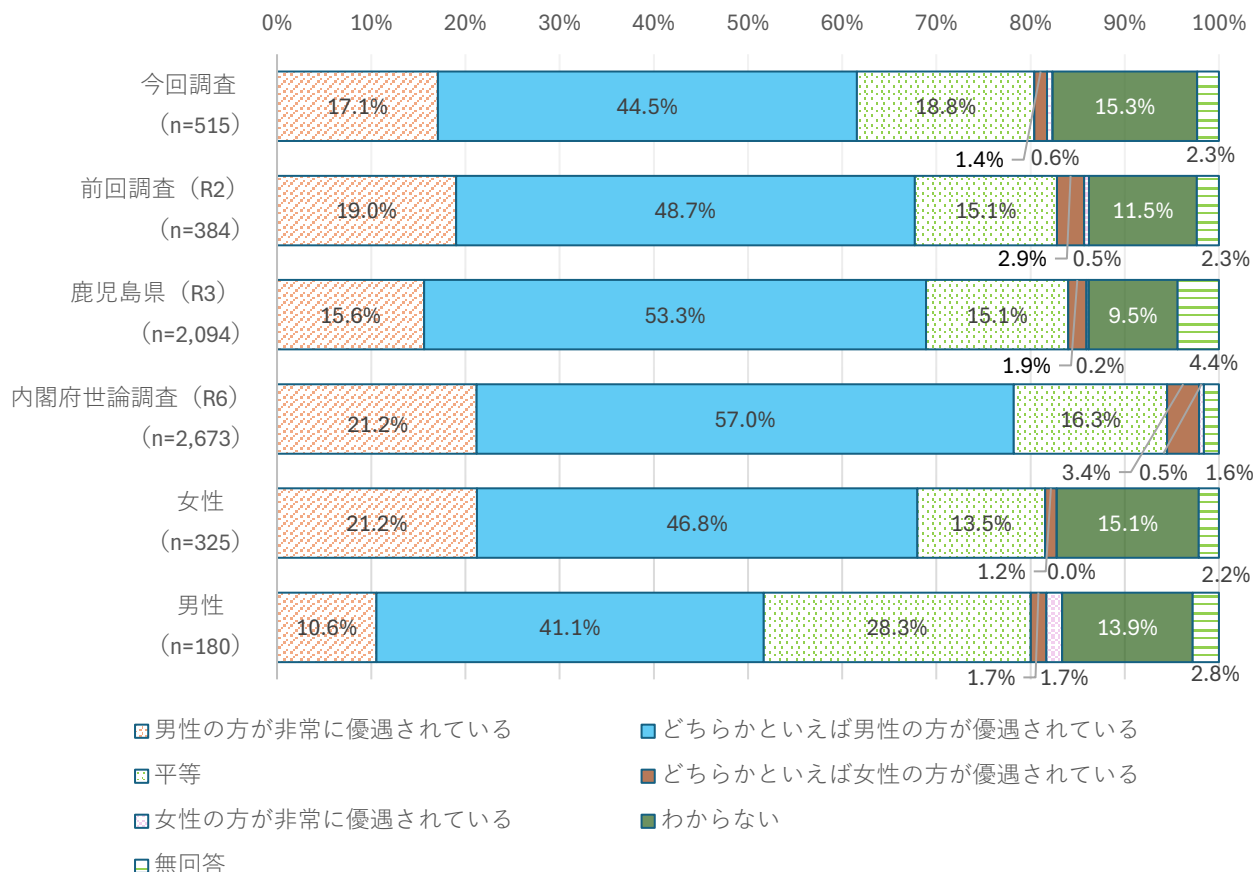
調査項目	サンプル数	男性の方が非常に優遇される	がどちらか優遇されたいえれば男性の方が	平等	がどちらか優遇されたいえれば女性の方	て女性の方が非常に優遇され	わからない	無回答
今回調査	515	51	145	164	22	4	115	14
前回調査 (R2)	384	47	137	112	16	2	59	11
鹿児島県 (R3)	2,094	128	685	731	104	16	312	118
内閣府世論調査 (R6)	2,673	—	—	—	—	—	—	—
女性	325	46	91	90	8	0	81	9
男性	180	5	51	73	14	4	28	5

小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある

上段：回答者数  
下段：構成比

■ 上位1項目

### ⑧社会通念、習慣・しきたりなど

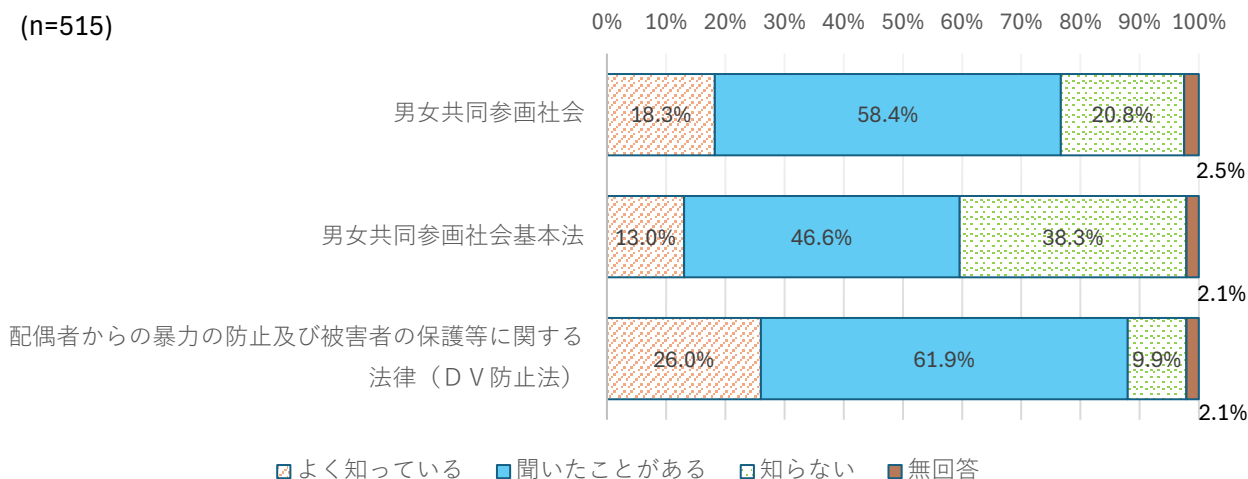


小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある	サンプル数	男性の方が非常に優遇される	どちらかといえば男性の方が優遇される	平等	どちらかといえば女性の方が優遇される	女性の方が非常に優遇される	わからない	無回答
上段：回答者数 下段：構成比								
■ 上位1項目								
今回調査	515 100.0%	88 17.1%	229 44.5%	97 18.8%	7 1.4%	3 0.6%	79 15.3%	12 2.3%
前回調査 (R2)	384 100.0%	73 19.0%	187 48.7%	58 15.1%	11 2.9%	2 0.5%	44 11.5%	9 2.3%
鹿児島県 (R3)	2,094 100.0%	327 15.6%	1,116 53.3%	316 15.1%	40 1.9%	5 0.2%	198 9.5%	92 4.4%
内閣府世論調査 (R6)	2,673 100.0%	21.2%	57.0%	16.3%	3.4%	0.5%	—	1.6%
女性	325 100.0%	69 21.2%	152 46.8%	44 13.5%	4 1.2%	0 0.0%	49 15.1%	7 2.2%
男性	180 100.0%	19 10.6%	74 41.1%	51 28.3%	3 1.7%	3 1.7%	25 13.9%	5 2.8%

問2 あなたは、男女共同参画に関連の深い用語について知っていますか。

①～③のそれぞれについて、右欄の1～3から1つずつお選びください。

(n=515)



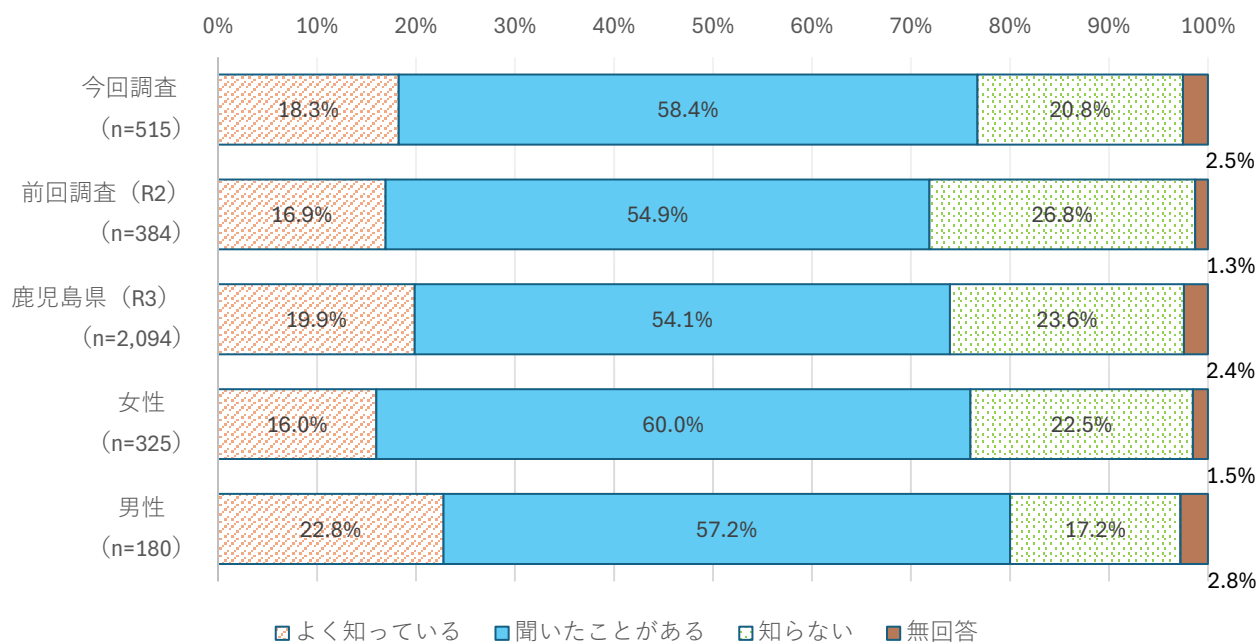
用語	サンプル数	よく知っている	聞いたことがある	知らない	無回答
男女共同参画社会	515	94	301	107	13
男女共同参画社会基本法	515	67	240	197	11
配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律 (DV防止法)	515	134	319	51	11

小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある

上段：回答者数  
下段：構成比

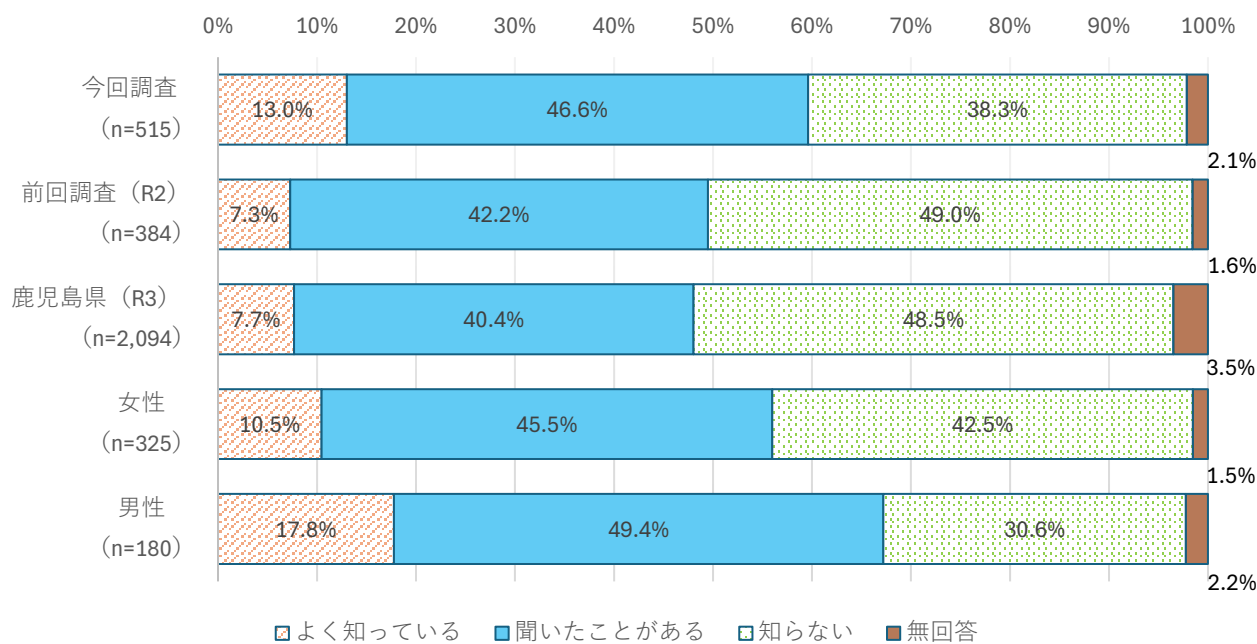
上位1項目

# ①男女共同参画社会



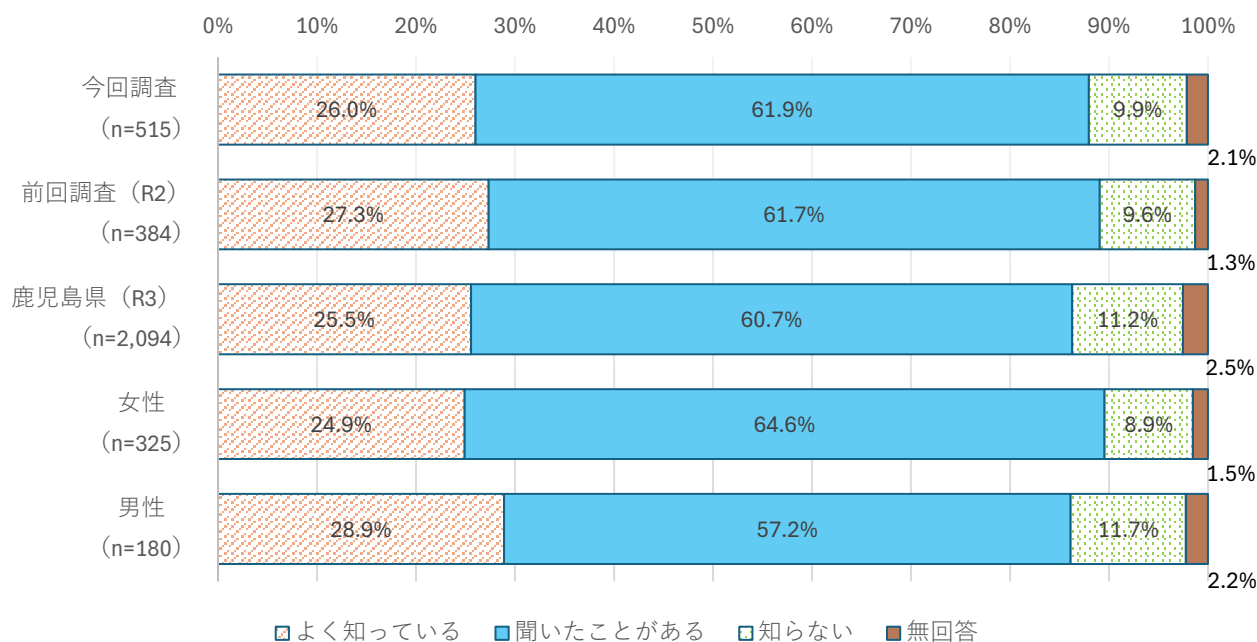
小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある	サンプル数	よく知っている	聞いたことがある	知らない	無回答
上段：回答者数 下段：構成比					
■ 上位1項目					
今回調査	515 100.0%	94 18.3%	301 58.4%	107 20.8%	13 2.5%
前回調査 (R2)	384 100.0%	65 16.9%	211 54.9%	103 26.8%	5 1.3%
鹿児島県 (R3)	2,094 100.0%	416 19.9%	1,132 54.1%	495 23.6%	51 2.4%
女性	325 100.0%	52 16.0%	195 60.0%	73 22.5%	5 1.5%
男性	180 100.0%	41 22.8%	103 57.2%	31 17.2%	5 2.8%

## ②男女共同参画社会基本法



小数点第2位を 四捨五入している ため、合計は100% と一致しない場合 がある		よく 知 っ て い る	聞 い た こ と が あ る	知 ら な い	無 回 答
上段：回答者数 下段：構成比	サ ン プ ル 数				
■ 上位1項目					
今回調査	515 100.0%	67 13.0%	240 46.6%	197 38.3%	11 2.1%
前回調査 (R2)	384 100.0%	28 7.3%	162 42.2%	188 49.0%	6 1.6%
鹿児島県 (R3)	2,094 100.0%	161 7.7%	845 40.4%	1,015 48.5%	73 3.5%
女性	325 100.0%	34 10.5%	148 45.5%	138 42.5%	5 1.5%
男性	180 100.0%	32 17.8%	89 49.4%	55 30.6%	4 2.2%

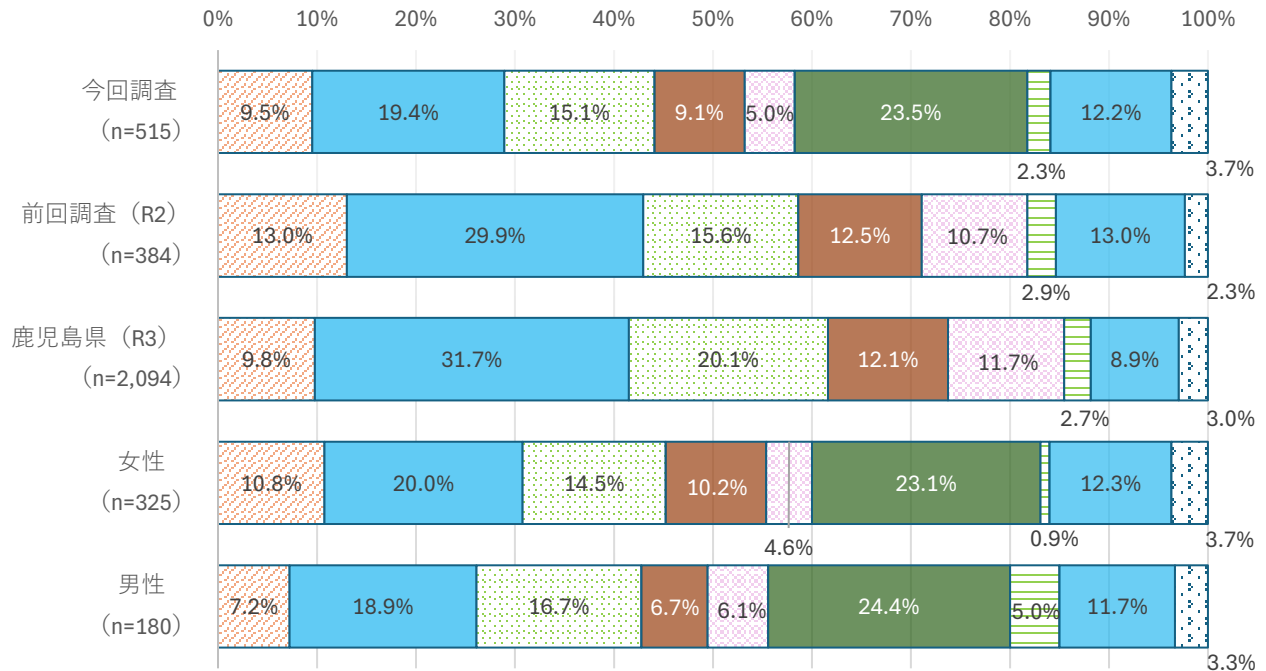
### ③配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律（DV防止法）



小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある		よく知っている	聞いたことがある	知らない	無回答
上段：回答者数 下段：構成比	サンプル数				
■ 上位1項目					
今回調査	515 100.0%	134 26.0%	319 61.9%	51 9.9%	11 2.1%
前回調査 (R2)	384 100.0%	105 27.3%	237 61.7%	37 9.6%	5 1.3%
鹿児島県 (R3)	2,094 100.0%	535 25.5%	1,272 60.7%	234 11.2%	53 2.5%
女性	325 100.0%	81 24.9%	210 64.6%	29 8.9%	5 1.5%
男性	180 100.0%	52 28.9%	103 57.2%	21 11.7%	4 2.2%

問3 あなたは、今後、男女が社会のあらゆる分野でもっと平等になるために、何が最も重要だと思いますか。(〇は1つだけ)

※前回調査と選択肢が異なるため、前回調査結果は参考として扱う。



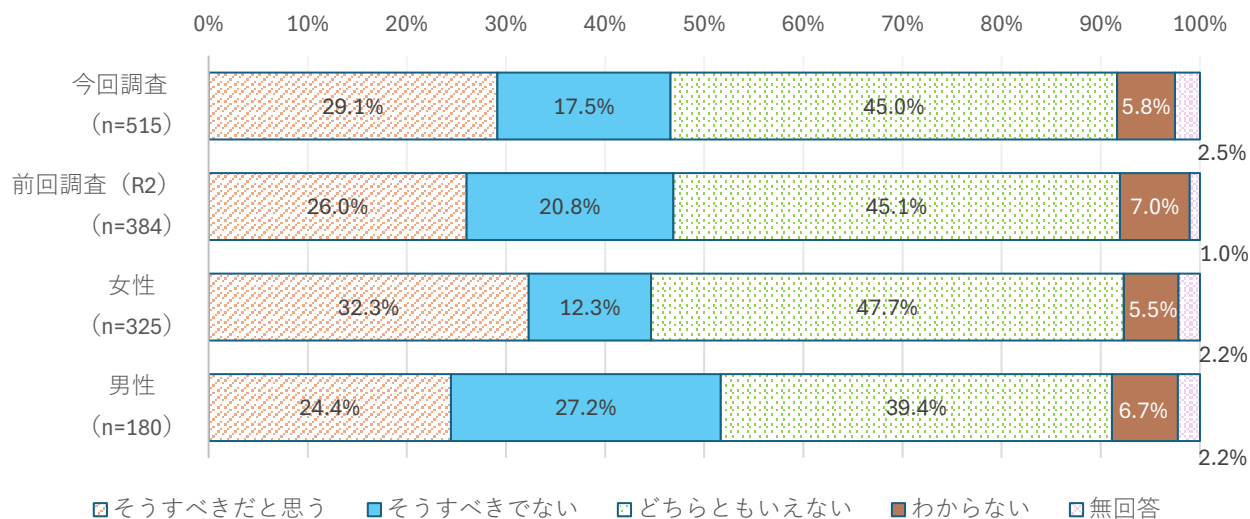
- 法令や制度の上での見直しを行い、女性に対する差別的取扱いにつながるものを改めること
- 女性を取り巻く様々な偏見、固定的な社会通念、慣習・しきたりを改めること
- 女性自身が経済力をつけたり、知識・技術を習得するなど、積極的に資質や能力の向上を図ること
- 女性の就業、社会参加を支援する施設やサービスの充実を図ること
- 行政や企業などの重要な役職に一定の割合で女性を登用する制度を採用・充実すること
- 男性の育児・介護休業の取得促進など、男女が協力して家庭に参画できるよう働きかけること
- その他
- わからない
- 無回答

(主なその他の回答)

- ・男女関係なく自由になど、古臭い考え方を排除できる教育、メディアが必要。ローモデルを増やす。
- ・出来るだけ賃金格差がないこと
- ・男性側は平等を望んでいないので、今後も平等にはなり得ない。
- ・地域の女性の現状を知ること。選択肢の内容は当たり前の様に世間では言われているが、地域・職場においてはそのことを考える余裕がない。皆、生活に追われている。
- ・男女共に意識改革をする
- ・机上の空論で終わらせる事にしないこと。上の選択肢を実現した、協力した民間や企業に恩賞などするべき。また、実態把握の透明性は重要視しもっとも大事なことだと思います。
- ・男性にできること、女性にできることは違うのだから無理に平等にする必要はないし、無理に社会進出をする必要はないのではと思う。それぞれが出来ることを最大限にパフォーマンスできる場を用意することが平等であると思う。
- ・質問自体が男女平等でないことを前提としている。
- ・男女平等、男女共同参画という言葉自体が、意識しすぎていると考えています。問3の選択肢6つのうち、5つが女性に対してどうするか、1つが男性に対してどうするかという内容になっていること自体が不平等を認めているように感じますが、そもそも男女に限らず様々な差があるのは当たり前のことだと考えます。変にどちらかに偏らず、純粹に求められる能力と成果の基準を設け、判断すればいいのではないかと思います。



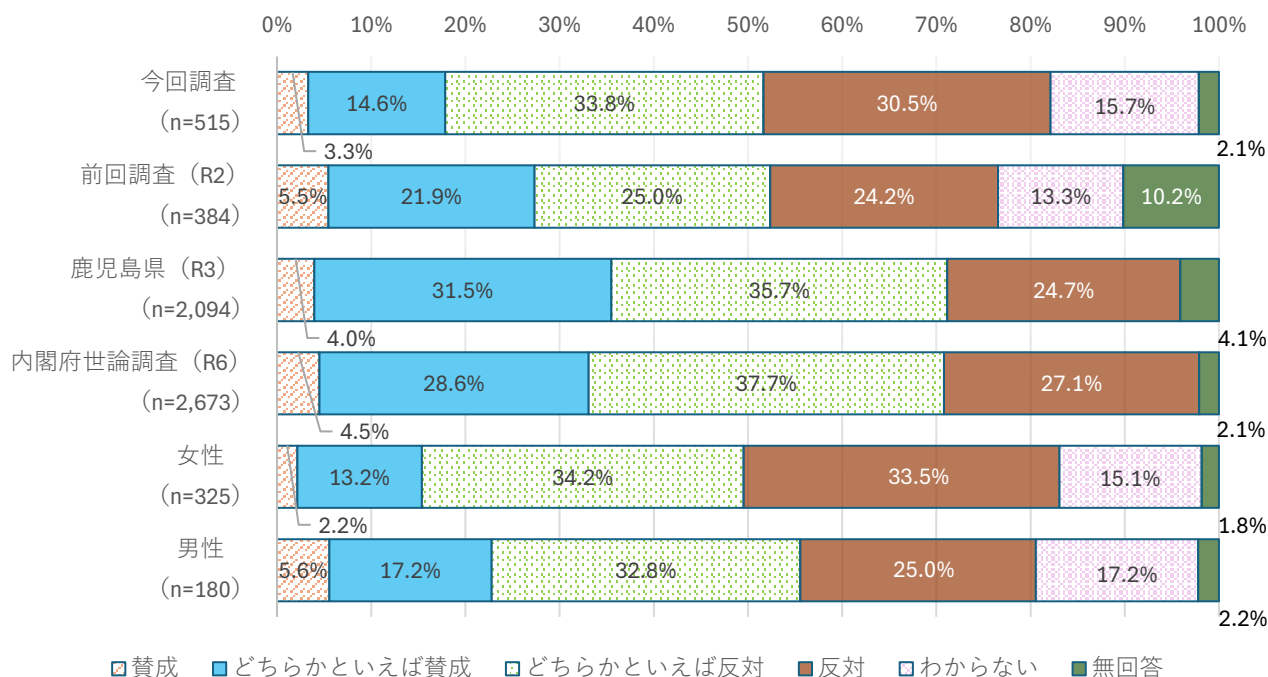
問4 現在の法律では、夫婦は同じ姓を名乗るようになっていますが、「同姓」か「別姓」かを選択できるようにすることについてどう思いますか。(〇は1つだけ)



小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある	サンプル数	そうすべきだと思う	そうすべきでない	どちらともいえない	わからない	無回答
上段：回答者数 下段：構成比 ■ 上位1項目						
今回調査	515 100.0%	150 29.1%	90 17.5%	232 45.0%	30 5.8%	13 2.5%
前回調査 (R2)	384 100.0%	100 26.0%	80 20.8%	173 45.1%	27 7.0%	4 1.0%
女性	325 100.0%	105 32.3%	40 12.3%	155 47.7%	18 5.5%	7 2.2%
男性	180 100.0%	44 24.4%	49 27.2%	71 39.4%	12 6.7%	4 2.2%

II 家庭生活について

問5 あなたは、「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について、どのようにお考えですか。次の1～4の中からあなたの考えに最も近い番号を1つだけお選びください。



調査項目	サンプル数	賛成	どちらかといえ ば賛成	どちらかといえ ば反対	反対	わ か ら な い	無 回 答
		上段：回答者数 下段：構成比	上段：回答者数 下段：構成比	上段：回答者数 下段：構成比	上段：回答者数 下段：構成比	上段：回答者数 下段：構成比	上段：回答者数 下段：構成比
今回調査	515	17 100.0%	75 14.6%	174 33.8%	157 30.5%	81 15.7%	11 2.1%
前回調査 (R2)	384	21 100.0%	84 21.9%	96 25.0%	93 24.2%	51 13.3%	39 10.2%
鹿児島県 (R3)	2,094	83 100.0%	660 31.5%	747 35.7%	518 24.7%	—	86 4.1%
内閣府世論調査 (R6)	2,673	— 100.0%	— 28.6%	— 37.7%	— 27.1%	—	— 2.1%
女性	325	7 100.0%	43 13.2%	111 34.2%	109 33.5%	49 15.1%	6 1.8%
男性	180	10 100.0%	31 17.2%	59 32.8%	45 25.0%	31 17.2%	4 2.2%

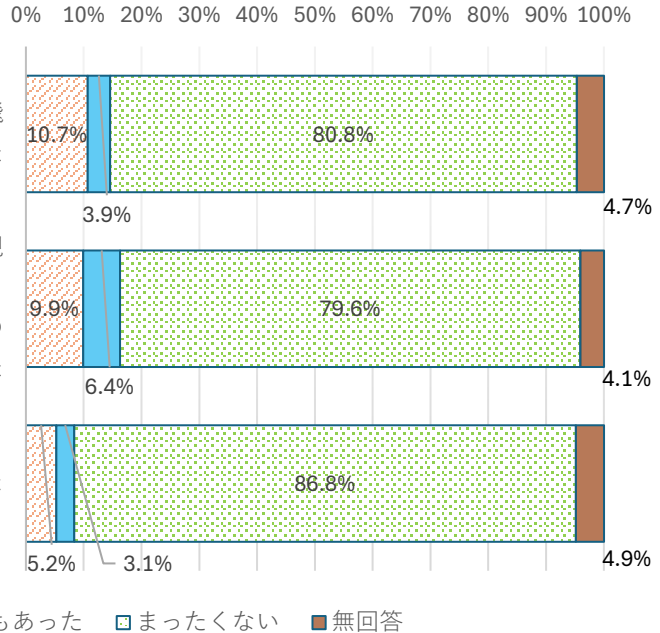
問6 あなたはこれまでに、あなたの配偶者または恋人や元恋人などの交際相手から次のようなことをされたことがありますか。ここでの「配偶者」には、婚姻届を出していない事実婚や別居中の夫婦、元配偶者も含まれます。次の①～③のそれぞれについて、右欄の1～3の中からあてはまる番号を1つずつお選びください。

(n=515)

なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行を受けた

人格を否定するような暴言や交友関係を細かく監視するなどの精神的な嫌がらせを受けた、あるいは、あなたもしくはあなたの家族に危害を加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫を受けた

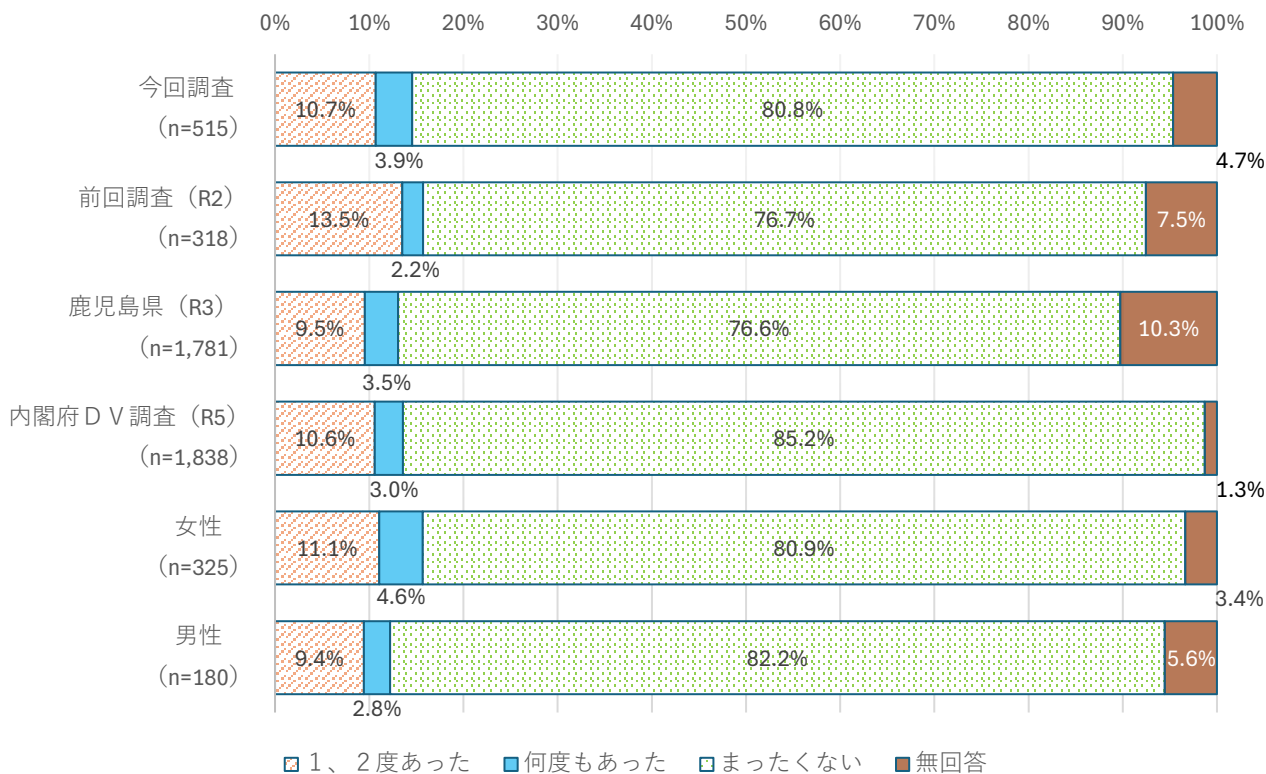
いやがっているのに性的な行為を強要された



■ 1、2度あった ■ 何度もあった ■ まったくない ■ 無回答

小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある	サンプル数	1、2度あった	何度もあった	まったくくない	無回答
上段：回答者数 下段：構成比 ■ 上位1項目					
なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行を受けた	515 100.0%	55 10.7%	20 3.9%	416 80.8%	24 4.7%
人格を否定するような暴言や交友関係を細かく監視するなどの精神的な嫌がらせを受けた、あるいは、あなたもしくはあなたの家族に危害を加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫を受けた	515 100.0%	51 9.9%	33 6.4%	410 79.6%	21 4.1%
いやがっているのに性的な行為を強要された	515 100.0%	27 5.2%	16 3.1%	447 86.8%	25 4.9%

①なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行を受けた



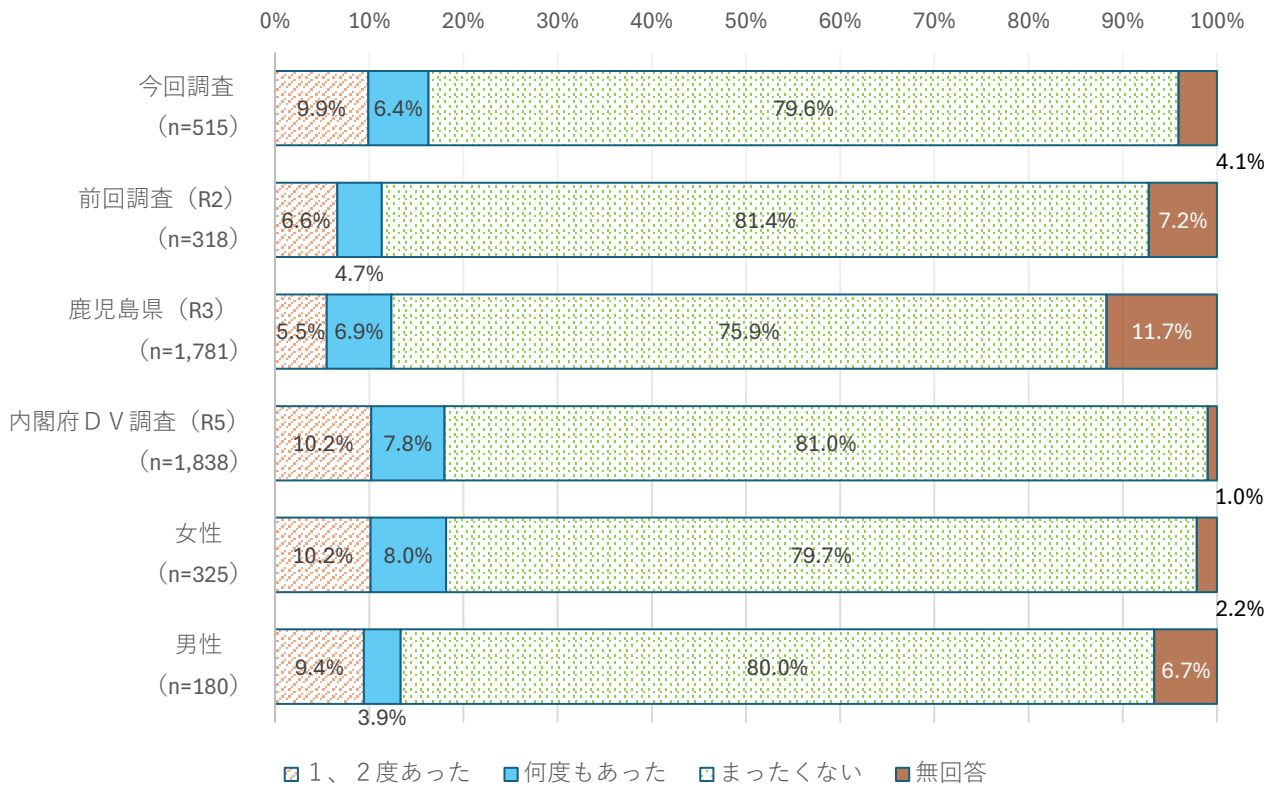
調査項目	サンプル数	1、2度あった	何度もあった	まったくくない	無回答
今回調査	515	55	20	416	24
前回調査 (R2)	318	43	7	244	24
鹿児島県 (R3)	1,781	170	63	1,365	183
内閣府DV調査 (R5)	1,838	10.6%	3.0%	85.2%	1.3%
女性	325	36	15	263	11
男性	180	17	5	148	10

小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある

上段：回答者数  
下段：構成比

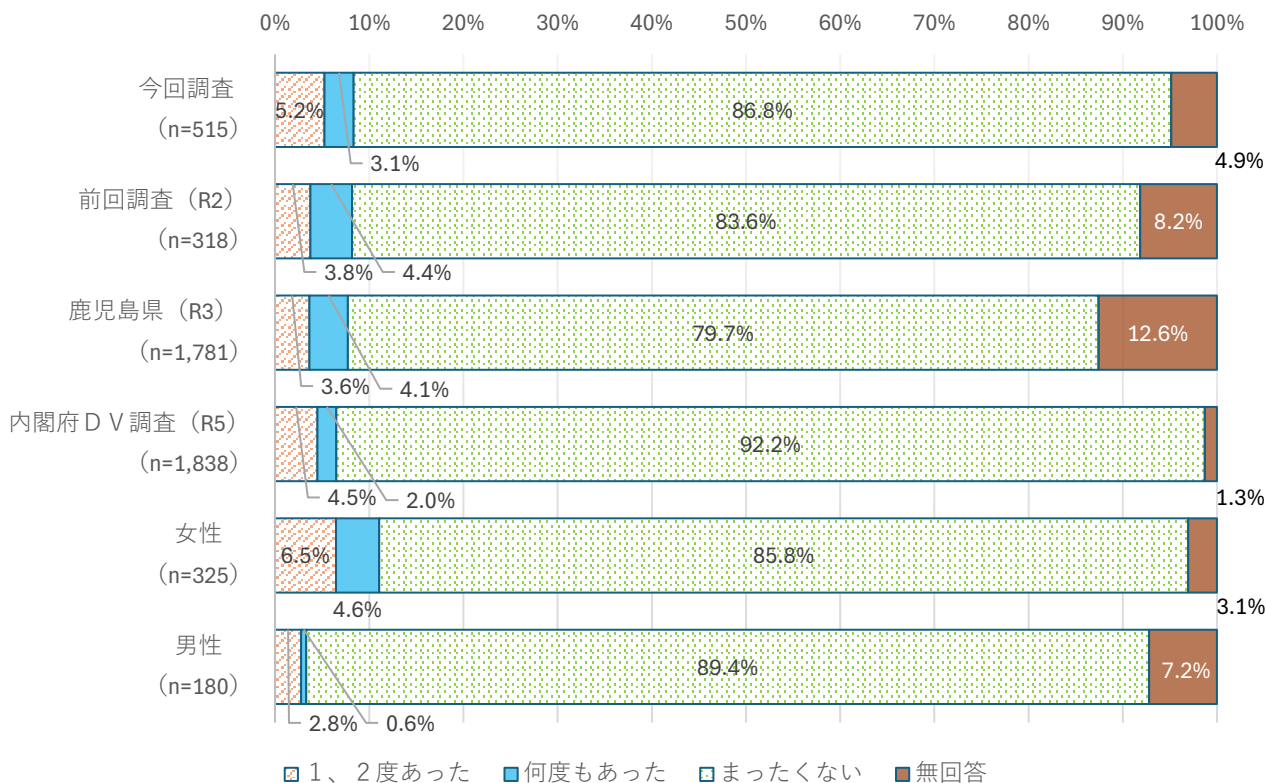
上位1項目

②人格を否定するような暴言や交友関係を細かく監視するなどの精神的な嫌がらせを受けた、あるいは、あなたもしくはあなたの家族に危害を加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫を受けた



小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目	サンプル数	1、2度あった	何度もあった	まったくくない	無回答
		回答者数	構成比	回答者数	構成比
今回調査	515	51	33	410	21
	100.0%	9.9%	6.4%	79.6%	4.1%
前回調査 (R2)	318	21	15	259	23
	100.0%	6.6%	4.7%	81.4%	7.2%
鹿児島県 (R3)	1,781	98	122	1,352	209
	100.0%	5.5%	6.9%	75.9%	11.7%
内閣府DV調査 (R5)	1,838				
	100.0%	10.2%	7.8%	81.0%	1.0%
女性	325	33	26	259	7
	100.0%	10.2%	8.0%	79.7%	2.2%
男性	180	17	7	144	12
	100.0%	9.4%	3.9%	80.0%	6.7%

③いやがっているのに性的な行為を強要された



調査項目	サンプル数	1、2度あった	何度もあった	まったくくない	無回答
今回調査	515	27	16	447	25
前回調査 (R2)	318	12	14	266	26
鹿児島県 (R3)	1,781	65	73	1,419	224
内閣府DV調査 (R5)	1,838				
女性	325	21	15	279	10
男性	180	5	1	161	13

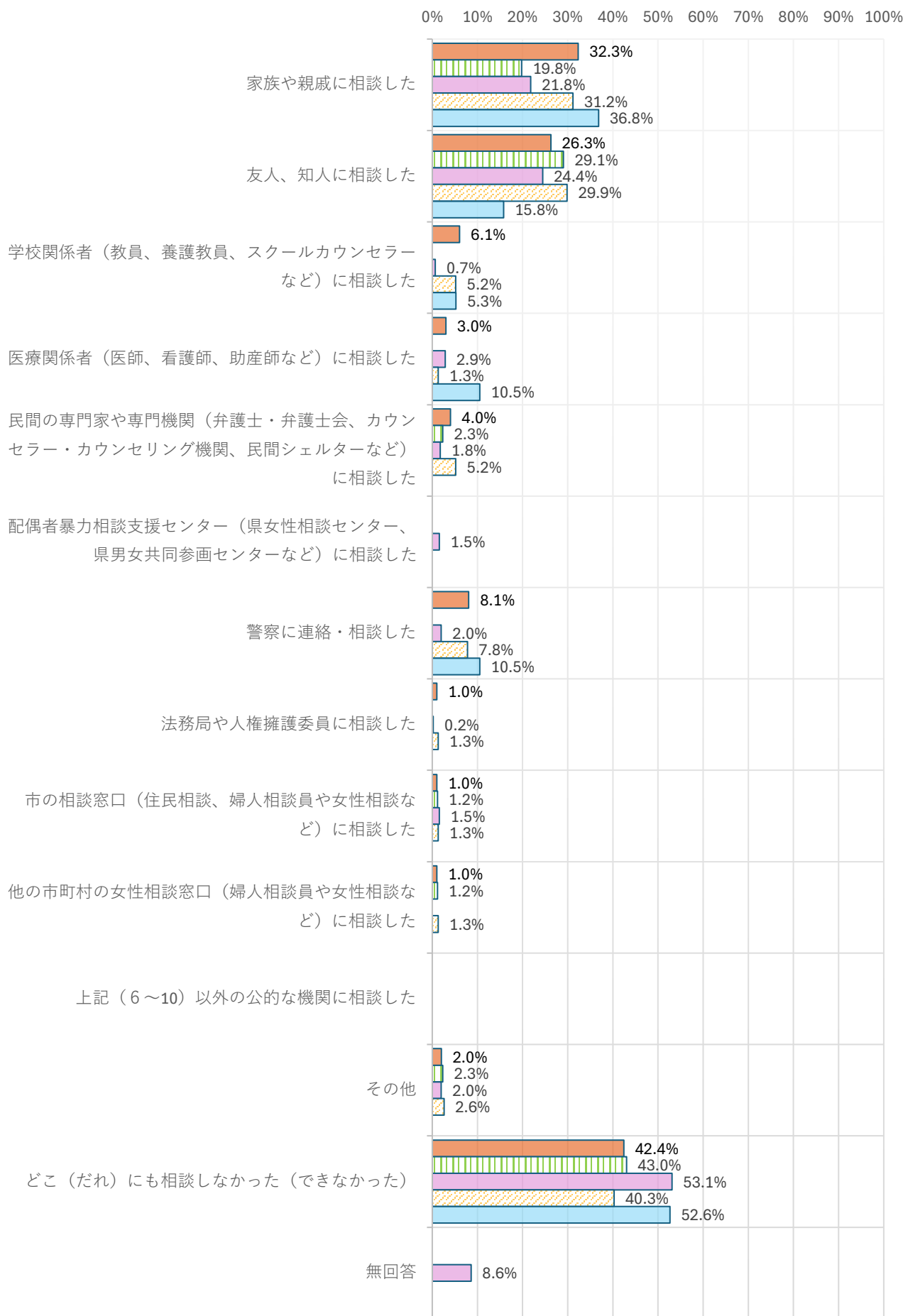
小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100%と一致しない場合がある

上段：回答者数  
下段：構成比

上位1項目

【問7は、問6で1つでも行為を受けたことがあった方にお尋ねします。】

問7 あなたはそのことを、誰かに打ち明けたり相談したりしましたか。(〇はいくつでも)



■今回調査 (n=99) □前回調査 (R2) (n=86) ■鹿児島県 (R3) (n=454) ■女性 (n=77) ■男性 (n=19)

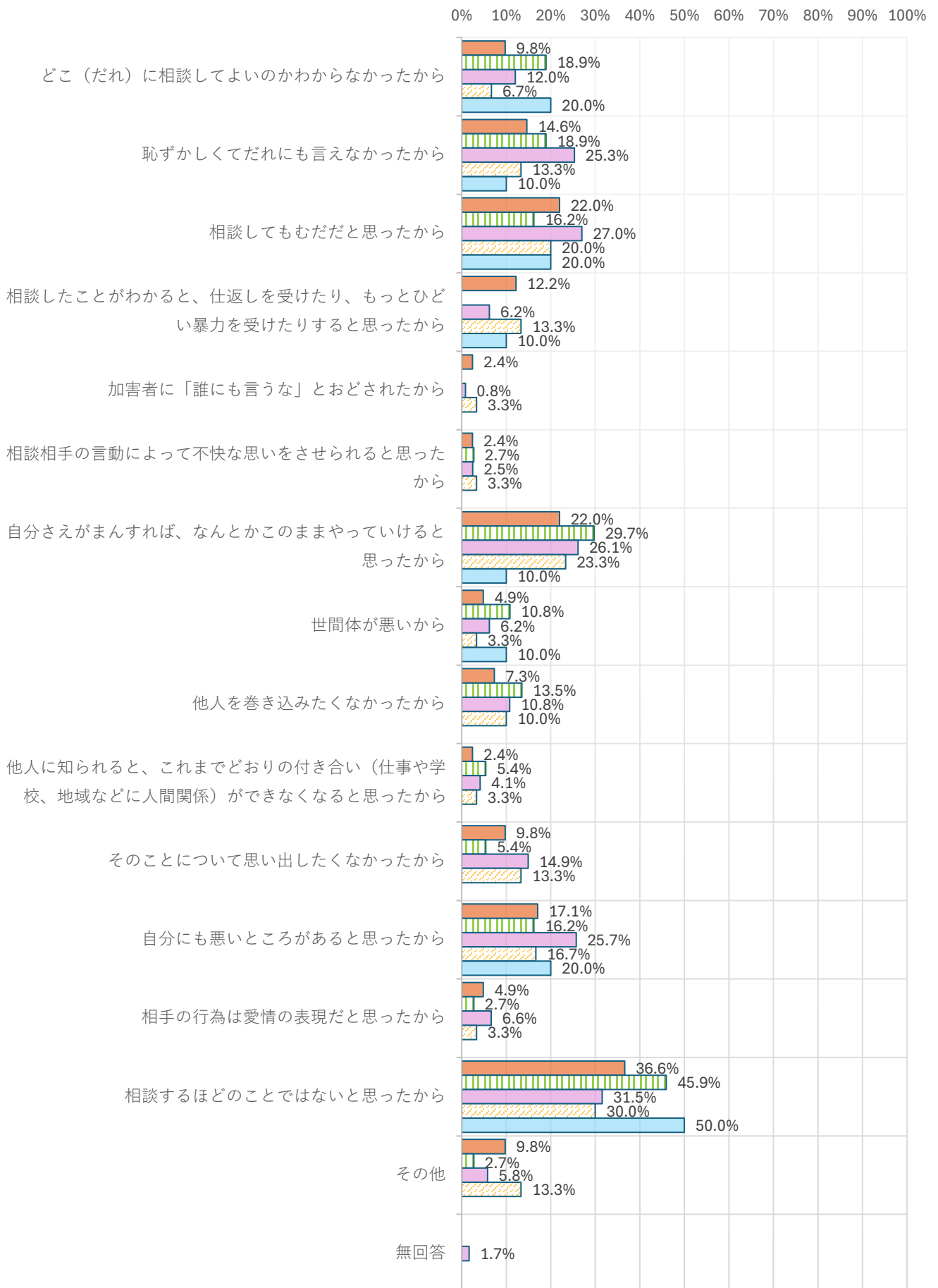
(主なその他の回答)

・医師以外は相談できる環境でない。我慢しろと言われる。

複数回答のため 合計は100%に ならない  上段：回答者数 下段：構成比  ■ 上位1項目	サ ン プ ル 数	家 族 や 親 戚 に 相 談 し た	友 人 、 知 人 に 相 談 し た	学 校 関 係 者 (教 員 、 養 護 教 員 、 ス ト ウ テ ィ ナ ド) に 相 談 し た	医 療 関 係 者 (医 師 、 看 護 師 、 助 産 師 な ど) に 相 談 し た	民 間 の 専 門 家 や 専 門 機 関 (弁 護 士 ・ 弁 護 士 会 、 カ ウ ン セ ラ ー ・ カ ウ ン セ リ ン グ 機 関 、 民 間 シ ェ ル タ ー な ど) に 相 談 し た	配 偶 者 暴 力 相 談 支 援 セ ン タ ー (県 女 性 相 談 セ ン タ ー 、 県 男 女 共 同 参 画 セ ン タ ー な ど) に 相 談 し た	警 察 に 連 絡 ・ 相 談 し た	法 務 局 や 人 権 擁 護 委 員 に 相 談 し た	市 の 相 談 窓 口 (住 民 相 談 、 婦 人 相 談 員 や 女 性 相 談 な ど) に 相 談 し た	他 の 市 町 村 の 女 性 相 談 窓 口 (婦 人 相 談 員 や 女 性 相 談 な ど) に 相 談 し た	上 記 (6 、 1 0) 以 外 の 公 的 な 機 関 に 相 談 し た	そ の 他	ど こ (だ れ) に も 相 談 し な か つ た (で き な か つ た)	無 回 答
今回調査	99 —	32 32.3%	26 26.3%	6 6.1%	3 3.0%	4 4.0%	0 0.0%	8 8.1%	1 1.0%	1 1.0%	1 1.0%	0 0.0%	2 2.0%	42 42.4%	0 0.0%
前回調査 (R2)	86 —	17 19.8%	25 29.1%	0 0.0%	0 0.0%	2 2.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.2%	1 1.2%	0 0.0%	2 2.3%	37 43.0%	— —
鹿児島県 (R3)	454 —	99 21.8%	111 24.4%	3 0.7%	13 2.9%	8 1.8%	7 1.5%	9 2.0%	1 0.2%	7 1.5%	0 0.0%	0 0.0%	9 2.0%	241 53.1%	39 8.6%
女性	77 —	24 31.2%	23 29.9%	4 5.2%	1 1.3%	4 5.2%	0 0.0%	6 7.8%	1 1.3%	1 1.3%	1 1.3%	0 0.0%	2 2.6%	31 40.3%	0 0.0%
男性	19 —	7 36.8%	3 15.8%	1 5.3%	2 10.5%	0 0.0%	0 0.0%	2 10.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 52.6%	0 0.0%

【問7で「13 どこ（だれ）にも相談しなかった（できなかった）」を選んだ方にお尋ねします。】

問8 あなたが、どこ（だれ）にも相談しなかった（できなかった）のは、なぜですか。次の1～15の中からあてはまるものをいくつでもお選びください。



■今回調査 (n=41) ■前回調査 (R2) (n=37) ■鹿児島県 (R3) (n=241) ■女性 (n=30) ■男性 (n=10)



## 問9 男女共同参画社会の実現に向けて、ご意見・ご要望などがありましたら、ご自由にお書きください。

	回答(自由記述)	年齢	性別
1	給付金を支給して欲しい。もう少し町に店舗を増やして欲しい。	20～29歳	男性
2	声高らかに男女共同参画と言わなくても良い社会が来ることを祈っています。そしてもっと行政が弱者に寄り添う社会システムが出来ると良いと思います。	70歳以上	男性
3	男女共同参画社会の実現に向けて、色々な活動をされていることを嬉しく思いますし、今度も是非続けて欲しいと願っています。	60～69歳	女性
4	昔からのしきたりを改めることが必要。枕崎は田舎なので、まだまだ昔からのしきたりを重んじる傾向が強すぎる。子供には男はこうあるべき、女はこうあるべきという育て方をしている。力仕事では男には敵わないかもしれないが、結婚したらある程度家事の分担をして平等にすれば、女性の家事が楽になる。専業主婦なら文句はないが、今どきは共働きが多い。平成生まれの男の人はそんなことはないが、昭和生まれの人は違う。	50～59歳	女性
5	このアンケートを行うことに意味があるのか？	60～69歳	男性
6	薩摩の国では古くから男尊女卑が習慣化されてきたが、大正・昭和・平成・令和と時代が新しくなるにつれ、それも薄らいできた。近未来も更に真の男女平等が続きます様に。	70歳以上	男性
7	枕崎市では男女共同参画の実現は無理だと思います。雇用が少なく、働きたい女性の給与も少ない。男性は肉体労働が多く疲れなどから家事を女性に任せることが多い。	40～49歳	男性
8	一昔前と比べれば、だいぶ改善されてきたと思う。「男だから～」「女だから～」といった価値観を一扫し、無意識のバイアスに気づき、家庭・職場・学校で対話を重ねることが必要だと思う。こういう問題はとてもシビアである。若い世代がローモデルになれば良いと思う。	20～29歳	男性
9	枕崎市が住みやすい町になって欲しい。	70歳以上	女性
10	男女平等でなければなりません。そして、それぞれ得意とするものを伸ばし、社会で役立っていただきたい。	70歳以上	男性
11	男3:女7くらいの割合の職場環境が一番うまくいくような気がする。女が多すぎるとよくない。女だけより、男だけの方が良いと思う。	30～39歳	女性
12	男女共同参画について学ばないといけないと思いました。市職員の方々、議員の方々、また事業主の方々の学びが深まると、枕崎はもっと魅力ある街になり、人々も集まるのではないかと思います。	70歳以上	女性
13	地方に行けば行くほど固定概念が強すぎてしまっている。そのため、男女平等とは程遠い様に感じてしまいます。	60～69歳	女性
14	男女関係なく出来る人が出来ることをやり、人と人が支え合える社会を作ってもらいたい。	70歳以上	男性
15	枕崎は働く場所がない。南さつま市で働いているが、南さつま市の職場では自分の仕事の結果に応じて給与・地位があがっていくので枕崎市では働こうとは思わない。枕崎の人は噂話が大好きなので枕崎市では働きたくない。高齢の親がいるので今は枕崎市に住んでいるが、親がいなくなった時にはどうするか分からない。近所の人達も行動を監視したりと少し酷いところがある。絶対に知られたくない生き立ちを子供たちに話したりする老害が多い。枕崎市で稼げる金額はしれているが、南さつま市では男性以上に女性も稼ぐことが出来る。枕崎市で働いてはいないが納税をし、買い物をして市の為に貢献していると思う。60～70歳以上の人達が変わらないと、枕崎市は何をしても駄目だと思う。	50～59歳	女性

	回答(自由記述)	年齢	性別
16	男女ともに意識の改革が必要ですが一朝一夕にできることではないので、やはり教育が必要だと思います。子供だけではなく、長じてからでも遅くないので、折に触れて意識改革の場を作ることが大事だと思います。まずは行政に携わる公務員が、男女平等についてきちんと理解していることも重要です。法律や制度の上での見直しを行い、女性に対する差別的扱いにつながるものを改めるためには、幼少期から男女のみならずあらゆる人に対して偏見を持たない教育が必要だと思う。	60～69 歳	女性
17	具体的に相談された経験がない。元市役所職員です。このアンケートで何が分かるのですか？実施して偉いと思います。自分は年金暮らしの 77 歳です。回答方法について、もっと詳しく書いてください。	70 歳以上	女性
18	少子高齢化、人口減少等を枕崎市全体で考えた時、一番優先すべき課題が何かを考えるべきだと思う。今の目先の問題に対して取り組んだ事実だけを見るのではなく、取り組んだ問題に対して結果どうなったのかが大事です。このままでいいとは決して思えません。なぜなら、人口減少は近隣の自治体と比べて明らかに加速しているのが現状だからです。取り組んでいる内容を見直す必要があると思う。そのリーダーシップを取らないといけないのは行政であるので、そのことを真摯に受け止めて考え、実行するべきだと考えます。決して行政だけで取り組むということではなく、民間に委託するなど官民連携が大切だと思います。	50～59 歳	女性
19	住み良い枕崎にしてください。	70 歳以上	男性
20	女性も男性も子育てしやすい環境になって欲しいと思います。働きすぎず、ライフワークバランスを大切にできる地域になって欲しいです。	30～39 歳	女性
21	そもそも生物学的にみて男女は違いがあるのに、それを平等にしていこうという考え方はどうなのかとも思う。男の人は子供を産むことはできないので、やっぱり子供にとっては母親の存在が大切なのだと思う。「女性の社会進出を」という言葉をよく耳にするが、仕事をしたいというよりもしなければ生活が成り立たないから働かざるを得ないという女性が多いのではないかと思う。そういう声を拾い、女性が無理に働かなくても子育てができる社会にしていこうことがまずは大事だと思う。それを行っただけで、働きたい人が働ける環境をサポートすればいいし、家庭を優先したい人はそれが出来る様に行政がサポートするべきです。なんでもかんでも平等をうたえばいいものではないと思う。結果として女性はどんどん負担が増え、苦しくなるだけだと感じる。	20～29 歳	女性
22	もう少し住みやすい町にして欲しい。	50～59 歳	女性
23	男女共同参画社会の実現は良いことだと思う。	70 歳以上	女性
24	枕崎市はもう少し子育て支援に力を入れて欲しい。子供たちの学童についても数が少なく、働いている親にとっては子育ての環境が整っていない（特に長期休業の学童問題）。また、市立病院の小児科は日曜日のみ診察するのではなく、平日も診察して欲しい。せっかくの市立病院なのだと思う。子育て世代の環境としては全然整っていない。南さつま市などを見習ってみてはどうか。南さつま市の方が良いとってみんな移住している気がする。	40～49 歳	女性
25	更年期と親の介護で退職しました。一段落ついたときに復帰できるようなシステムがあれば、人手不足の解消にもつながるのではないかと思います。	50～59 歳	女性
26	家庭での女性の役割は以前と比べると改善されていると思うが、まだまだ女性が担う役割が多い。女性のキャリア形成支援や意識改革が不十分である。	50～59 歳	女性
27	20 年以上前から社会問題として取り上げられているにも関わらず未だに男性優位なことが多いので、この先も平等にはならないのではと思います。	50～59 歳	男性
28	自宅周辺の臭い（肥料？）に悩まされています。	20～29 歳	女性

	回答(自由記述)	年齢	性別
29	仕方がないことだし、ここでは関係ないことかもしれませんが、お葬式等の行事の際に大きく動き回るのは女性だけです。男性は座っているだけで動かない。田舎だし…とも思いますが、古いなあと感じる人が多いです。	20～29 歳	女性
30	市職員、議員、市長はやる気がなさそうに見える。	60～69 歳	男性
31	枕崎には、まだまだ男尊女卑（出る杭は打て）の考え方をしている人がいらっしゃる（年配の方々）。コンプライアンス、ハラスメントの意味を理解していらっしゃらない方も非常に多いようです。もっと職場・地域で勉強会を行ってもらい、住みやすい、働きやすい、楽しい枕崎を目指しましょう。	60～69 歳	女性
32	これからの社会に必要なので、実現に向けて行って欲しいです。	70 歳以上	女性
33	枕崎市全体が活気がなく、年々寂れていく感じがする。地域振興券などを隣の南さつま市は年 2 回発行しているのに、枕崎は何もない。予算がないのなら、議員の数を減らせばいいと思う。何のためにもならない議員が多いし、市役所職員も半分はパートで良いと思う。男女共同参画の前に、これらを考えて欲しい。	50～59 歳	女性
34	都会とは違い、田舎ではまだまだ女性の社会進出が出来ていない。女性は子を産み家庭に入るといような昔の考えが残っているところが多い。男女共同参画など遥か遠いと思う。育児をしながら働く生活を中心に考えている女性にとっては、男性のことを考える余裕はないと思います。	30～39 歳	女性
35	今の枕崎市政は閉塞感がとてもあるし、市全体の活気も他市に比べるとなさすぎる。これからは女性の市長誕生に向けて新しい考え方を取り入れた方が良いと思います。	50～59 歳	女性
36	女性の考え方が変わらないと実現出来ない。子供が小さいうちは子育てに専念し、落ち着いたらいつでも就業できる環境を行政が主になって整えて欲しい。	60～69 歳	男性
37	平等に守ることが大事だと思うが、女性の権利を守りすぎているように感じる。弱い男性が声を上げられる町にして欲しい。	30～39 歳	男性
38	もっと早くから実現できていれば良かったと思う。我が家は子供達が小さい時には商売をしており、共働きなので家事や子供の世話が思うようにいかず、幸せを感じることはあまりなかった。子供達のためにも今後は良い時代になって欲しい。	60～69 歳	女性
39	子育て世帯への援助、賃金の値上げ、観光整備、世代にあった娯楽施設の提供をしなければ人口は減っていく。人がいなければやる意味がないと思う。市役所がしっかり機能してない。根本的な見直しが必要と感じる。	40～49 歳	女性
40	グループや組織を作って、年齢順と世帯分けのチームを作りそれぞれの意見交換と実行実施が大事かなと思います。あと、知れやすく入りやすい。そして、入るメリットと抜けやすさも大事かなと思います。 ※ただ、枕崎市は男女というより高齢者優遇、若者冷遇されていると思いますのでそこを改善すべきだと思います。	20～29 歳	女性
41	枕崎は周りの地域から取り残されている感じがします。若い人が働く場所もないし 考え方も、男性が偉い??優先?なんかそんな風習がまだ根強いと思います 女性が活躍できる場所をもっと作ってほしいですね。	50～59 歳	女性
42	表面的な課題への対応だけでなく、根本的な課題に対していろんな立場の意見が言いやすく、いろんな立場の意見を聞く場を継続的に多く設けて、市民も事業主も行政も一緒に改善を目指す発想や行動を本気で取り組んでほしいと思います。	50～59 歳	男性
43	PTA 活動でも男女の役割分担がある。親父の会という名目もいいが、なぜお袋の会はないのか。	50～59 歳	男性

	回答(自由記述)	年齢	性別
44	多くの市民が男女共同参画について考える場を設けた方がよい。勉強会という形ではなく、例えば自分が日頃思っていることを語る会など、より親しみやすい形から入ることができればよい。自分のことを語れば、それに応じた他者の語り生まれ、考えの発見、交換に繋がると思う。そこで改めて男女共同参画の考え方を学べたらよいのではないかと。	30～39 歳	女性
45	男性も女性もまだまだ育児休暇を十分に取れる企業は少ないと感じるので、企業が進んで育児休暇を与えられるように国がしっかりと補償すべきだと考えます。	30～39 歳	女性
46	男性の育児休暇を積極的に取れる PR を枕崎市議会などでも取り上げほしい。また、枕崎市の高校のあり方はどうするのか。このままだと、市民の人数が益々減少していくものと考えられる。市はどう考えていますか。男女共同参画社会の観点からも高校の在り方を検討してほしい。	40～49 歳	男性
47	現時点では男女共同参画社会の実現についてはなんとも言いがたいですが、そもそもその前段階として、個人を尊重するということができているか疑問です。	30～39 歳	男性
48	男女参画で言えば、PTA などの出席は、母親が多いという実態 母親や、女性から意見を聞く機会があればいいと思う。防災については、早めに各集落の整備等行ってほしい。今住んでる集落は、停電が多く、それに伴って、水圧が低いので、水を吸い上げられずに、実質、断水になる。防災に備えて、そういう集落には給水車を配備するとか、水を汲み上げるための防災用発電機を配備してほしい。あと、部活などの地域移行について、動きがあるのは歓迎だが、親は働いているので、送迎バスを割り当てて、交通格差をなくしてほしい。枕崎市は、子どものためにお金を使っていると思うので、その辺も配慮お願いしたい。	50～59 歳	女性
49	枕崎市に限らず、九州全体において「男尊女卑」の雰囲気を感じる。そこが変わらないと、賃金差なども縮まりにくいのだろうと思います。	30～39 歳	男性
50	女性だから男性だからではなくその人の知識、能力の高さなどを評価し平等にみる。	60～69 歳	女性
51	市役所自体がやる気が無いように思えるし、世代交代するべきだと思う。	30～39 歳	女性
52	男女共に平等であるべきだが、やっぱり力は男であったり、得意不向きが男女であると思う。何もかも平等にすることが平等ではないと思う。臨機応変にやっていくことが大事だと思う。	40～49 歳	男性
53	老若男女がそれぞれ協力しあう社会 まずは、足元の家庭の平和をどのように 存続していくかが大切	60～69 歳	女性
54	今年は昭和 100 年という節目ではありますが、枕崎市においては職場、地域、家庭など様々な場所で、固定的性別役割分担意識が根強いと思います。性別を自分で選んで生まれてきた人はいないのに、性別によって差別されたり、機会が奪われるのはおかしいと思います。そのような中でも、今年、枕崎市議会において女性の議長が誕生したことの意義は大きいし、希望を感じています。今は、どうしても「普通は、、、」というのがあって、その普通から外れると、変な人、何か問題がある人と見なされがちですが、性別に関わらず、一人ひとりが自分で選択し決定した人生を尊重されるような時代が来ることを願っていますし、市としても取組を進めていただきたいです。また、地方公共団体が少子化対策として結婚支援に関する事業(婚活事業)を行っていますが、それは「結婚するのが普通」という意識を植え付けるのではないかと危惧しています。性別役割分業意識の固定観念にとらわれず、男女が共に仕事と子育てを分担し、協力し合える社会環境の整備が、少子化対策として重要であると思います。	30～39 歳	女性
55	男女や年齢に関係なく、様々な考えや意見を、柔軟に取り入れ、枕崎市が発展していくように前例などにとらわれず、進めることが必要だと思う。	30～39 歳	女性

	回答(自由記述)	年齢	性別
56	そんなことより、まず人口減少対策、企業誘致、子育て支援に力を入れて欲しい。このまま人口が減れば男女平等がどうのこうの言われてられない町になると思います。このままでは枕崎の子供達は将来町を出る選択肢しかありません。	40～49 歳	男性
57	法令に基づき本市でも男女共同参画推進条例が制定され、市においては情報発信を行うなど市民への周知を図っているとは思いますが、また、ジェンダー平等についても情報発信や世間での話題などありますが、男尊女卑の土地柄もあり浸透していないように感じられます。国民一人一人の意識や価値観の違いもあり、実現に向けては課題が多いのではないのでしょうか。	60～69 歳	男性
58	男性だから、女性だからというよりも、まずは同じ人間としてひとつのコミュニティで生きているということを意識できるような社会になったら良いなと思います。男女間の様々な「違い」は、あって当然。それぞれ違うからこそ、協力し、配慮して生きようという思いが少しでも多くの人に浸透したらいいなと感じます。綺麗事が綺麗事のまま終わることのないような社会にしていけたら、と思うところです。	30～39 歳	女性

### Ⅲ. 調査票

#### 【男女共同参画に関する市民意識調査】～ご協力をお願い～

日頃より、市政の運営にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

本市では第3次枕崎市男女共同参画基本計画を定め、男女共同参画の推進を行っています。つきましては、今後の取組や計画等に反映するために、市民の意識調査を行います。

調査の趣旨をご理解のうえ、以下の設問について、ご協力くださいますようお願いいたします。

#### アンケート概要

- 対象者は、20歳以上の枕崎市民です。19歳以下の方は回答不要です。
- 受付期間、回答方法等については、『枕崎市民の幸福感に関するアンケート』のとおりです。

#### 問い合わせ先

〈実施主体〉 枕崎市企画調整課政策推進係（担当：中村、篠原）

TEL0993-76-1090

〈調査機関〉 株式会社九州経済研究所（担当：樋口）

TEL099-248-8691

#### I 男女平等の意識について

問1 あなたは、次の分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。

あなたの気持ちに最も近いものを1つずつお選びください。

※ 項目ごとに横に見てお答えください。 (○はそれぞれ1つずつ)	る に 優 遇 さ れ て い る 男 性 の 方 が 非 常	遇 さ れ て い る ど ち ら か と い え ば 男 性 の 方 が 優	平 等	遇 さ れ て い る ど ち ら か と い え ば 女 性 の 方 が 優	る に 優 遇 さ れ て い る 女 性 の 方 が 非 常	わ か ら な い
① 社会全体	1	2	3	4	5	6
② 家庭生活	1	2	3	4	5	6
③ 職場	1	2	3	4	5	6
④ 学校教育の場	1	2	3	4	5	6
⑤ 地域社会（自治公民館やPTAなど）	1	2	3	4	5	6
⑥ 政治の場	1	2	3	4	5	6
⑦ 法律や制度の上	1	2	3	4	5	6
⑧ 社会通念、慣習・しきたりなど	1	2	3	4	5	6

問2 あなたは、男女共同参画に関連の深い用語について知っていますか。

①～③のそれぞれについて、右欄の1～3から1つずつお選びください。

※ 項目ごとに横に見てお答えください。 (○はそれぞれ1つずつ)	い る よ く 知 っ て	あ る 聞 い た こ と が	知 ら な い
① 男女共同参画社会	1	2	3
② 男女共同参画社会基本法	1	2	3
③ 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律 (DV防止法)	1	2	3

問3 あなたは、今後、男女が社会のあらゆる分野でもっと平等になるために、何が最も重要だと思いますか。(○は1つだけ)

- 1 法令や制度の上での見直しを行い、女性に対する差別的取扱いにつながるものを改めること
- 2 女性を取り巻く様々な偏見、固定的な社会通念、慣習・しきたりを改めること
- 3 女性自身が経済力をつけたり、知識・技術を習得するなど、積極的に資質や能力の向上を図ること
- 4 女性の就業、社会参加を支援する施設やサービスの充実を図ること
- 5 行政や企業などの重要な役職に一定の割合で女性を登用する制度を採用・充実すること
- 6 男性の育児・介護休業の取得促進など、男女が協力して家庭に参画できるよう働きかけること
- 7 その他 (具体的に： )
- 8 わからない

問4 現在の法律では、夫婦は同じ姓を名乗るようになっていますが、「同姓」か「別姓」かを選択できるようにすることについてどう思いますか。(○は1つだけ)

- 1 そうすべきだと思う
- 2 そうすべきでない
- 3 どちらともいえない
- 4 わからない

## II 家庭生活について

問5 あなたは、「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について、どのようにお考えですか。次の1～4の中からあなたの考えに最も近い番号を1つだけお選びください。

- 1 賛成
- 2 どちらかといえば賛成
- 3 どちらかといえば反対
- 4 反対
- 5 わからない

### Ⅲ 男女の人権について

問6 あなたはこれまでに、あなたの配偶者または恋人や元恋人などの交際相手から次のようなことをされたことがありますか。ここでの「配偶者」には、婚姻届を出していない事実婚や別居中の夫婦、元配偶者も含まれます。次の①～③のそれぞれについて、右欄の1～3の中からあてはまる番号を1つずつお選びください。

※ 項目ごとに横に見てお答えください。 (○はそれぞれ1つずつ)	1、 2 度 あ っ た	何 度 も あ っ た	ま っ た く な い
① なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりするなどの身体に対する暴行を受けた	1	2	3
② 人格を否定するような暴言や交友関係を細かく監視するなどの精神的な嫌がらせを受けた、あるいは、あなたもしくはあなたの家族に危害を加えられるのではないかと恐怖を感じるような脅迫を受けた	1	2	3
③ いやがっているのに性的な行為を強要された	1	2	3

【問7は、問6で1つでも行為を受けたことがあった方にお尋ねします。】

問7 あなたはそのことを、誰かに打ち明けたり相談したりしましたか。(○はいくつでも)

1 家族や親戚に相談した	
2 友人、知人に相談した	
3 学校関係者(教員、養護教員、スクールカウンセラーなど)に相談した	
4 医療関係者(医師、看護師、助産師など)に相談した	
5 民間の専門家や専門機関(弁護士・弁護士会、カウンセラー・カウンセリング機関、民間シェルターなど)に相談した	
6 配偶者暴力相談支援センター(県女性相談センター、県男女共同参画センターなど)に相談した	
7 警察に連絡・相談した	
8 法務局や人権擁護委員に相談した	
9 市の相談窓口(住民相談、婦人相談員や女性相談など)に相談した	
10 他の市町村の女性相談窓口(婦人相談員や女性相談など)に相談した	
11 上記(6～10)以外の公的な機関に相談した(相談機関: )	)
12 その他(具体的に: )	)
13 どこ(だれ)にも相談しなかった(できなかった)	

【問7で「13 どこ（だれ）にも相談しなかった（できなかった）」を選んだ方にお尋ねします。】

問8 あなたが、どこ（だれ）にも相談しなかった（できなかった）のは、なぜですか。次の1～15の中からあてはまるものをいくつかもお選びください。

- 1 どこ（だれ）に相談してよいのかわからなかったから
- 2 恥ずかしくてだれにも言えなかったから
- 3 相談してもむだだと思ったから
- 4 相談したことがわかると、仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けたりすると思ったから
- 5 加害者に「誰にも言うな」とおどされたから
- 6 相談相手の言動によって不快な思いをさせられると思ったから
- 7 自分さえがまんすれば、なんとかこのままやっているとと思ったから
- 8 世間体が悪いから
- 9 他人を巻き込みたくなかったから
- 10 他人に知られると、これまでどおりの付き合い（仕事や学校、地域などに人間関係）ができなくなると思ったから
- 11 そのことについて思い出したくなかったから
- 12 自分にも悪いところがあると思ったから
- 13 相手の行為は愛情の表現だと思ったから
- 14 相談するほどのことではないと思ったから
- 15 その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

#### IV 枕崎市の男女共同参画施策について

問9 男女共同参画社会の実現に向けて、ご意見・ご要望などがありましたら、ご自由にお書きください。

アンケートは以上となります。ご協力ありがとうございました。